

## 指標の進行管理表

1 防災の推進		区分		現況値	目標値 (R5年度)
1-1	自主防災組織活動カバー率	基本指標		75.5%	79.6%
1-2	消防団員数の条例定数に対する充足率	基本指標		84.5%	88.4%
1-3	本県における防災士認証登録者数	基本指標		3,885人	3,340人
1-4	災害時受援計画の策定市町村数	基本指標		25市町村	40市町村
1-5	土砂災害に対する警戒避難を促す現場標識の設置率	基本指標		53.7%	51.0%
1-6	被災宅地危険度判定士の人数	基本指標		509人	700人
1-7	被災建築物応急危険度判定士の人数	基本指標		1,870人	1,800人
1-8	自分の暮らす地域は、自然災害や大規模な火災などに対して安心して暮らせる災害に強い地域だと回答した県民の割合	基本指標 (意識調査)		48.0%	47.0%以上
1-9	避難行動要支援者個別避難計画策定市町村数		補完指標	59市町村	47市町村
1-10	大規模災害に備えて、避難場所の確認や食料の備蓄などを行っている回答した県民の割合		補完指標 (意識調査)	42.8%	57.8%
1-11	災害に備えて、自分(自宅)の避難計画を作成していると答えた県民の割合		補完指標 (意識調査)	9.5%	14.06%以上
1-12	災害医療コーディネーター数		補完指標	28人	30人
1-13	消防団協力事業所表示制度を導入している市町村の割合		補完指標	39.0%	49.6%
1-14	住民やNPOなどによる地域活動に積極的に参加していると回答した県民の割合		補完指標 (意識調査)	13.7%	19.3%以上
1-15	災害時の取るべき行動について考える「マイ避難」の取組について知っている回答した県民の割合		補完指標 (意識調査)	23.3%	上昇を目指す

8

7

2 原子力発電所周辺地域の安全確保の推進		区分	区分	現況値	目標値 (R5年度)
2-1	日頃、放射線の影響が気になると回答した県民の割合	基本指標 (意識調査)		23.1%	29.0% 以下
2-2	市町村における原子力防災訓練実施回数		補完指標	6回	6回
2-3	原子力発電所現地確認調査回数		補完指標	279回	福島第一原発 平日毎日(※トラブル時は随時)
2-4	原子力発電所周辺の空間線量率 ※原子力発電所周辺(UPZ:概ね30km圏内)に設置される監視局39局における1時間値の最大値 ※単位 $\mu\text{Gy/h} \doteq \mu\text{Sv/h}$ 【単位: $\mu\text{Sv/h}$ 】		補完指標	3.920	現況値 以下

1

3

3 防犯の推進		区分	区分	現況値	目標値 (R5年度)
3-1	犯罪発生件数(刑法犯認知件数)	基本指標		8,003件	減少を目指す
3-2	なりすまし詐欺の認知件数		補完指標	94件	減少を目指す
3-3	なりすまし詐欺の被害額		補完指標	15,712万円	減少を目指す
3-4	通学路における安全対策の完了率		補完指標	66.0%	57.0%
3-5	現在自分が暮らす地域(仮設住宅・借り上げ住宅も含む)の治安は良いと回答した県民の割合		補完指標 (意識調査)	69.8%	上昇を目指す

1

4

4 虐待等対策の推進		区分	区分	現況値	目標値 (R5年度)
4-1	配偶者暴力防止法に基づく基本計画策定市町村数	基本指標		40	上昇を目指す
4-2	児童、配偶者、高齢者、障がい者などに対する虐待や暴力がなく、安心して暮らせる地域だと回答した県民の割合	基本指標 (意識調査)		69.2%	上昇を目指す
4-3	児童虐待相談対応件数		補完指標	2,256件 (R4年度)	適切に 対応する
4-4	配偶者暴力相談支援センターでの相談件数		補完指標	1,833件 (R4年度)	適切に 対応する
4-5	高齢者虐待相談・通報件数 (養護者による高齢者虐待)		補完指標	240件 (R4年度)	適切に 対応する
	高齢者虐待相談・通報件数 (養介護施設従事者等による高齢者虐待)			9件 (R4年度)	適切に 対応する
4-6	障がい者虐待相談・通報件数 (養護者による障がい者虐待)		補完指標	40件 (R4年度)	適切に 対応する
	障がい者虐待相談・通報件数 (障害者福祉施設従事者等による障がい者虐待)			10件 (R4年度)	適切に 対応する
		2	4		

5 交通安全の推進		区分	区分	現況値	目標値 (R5年度)
5-1	交通事故死亡者数	基本指標		55人	52人以下
5-2	交通事故傷者数	基本指標		3,403人	3,488人以下
5-3	通学路における安全対策の完了率		補完指数	66.0%	57.0%
5-4	交通事故がなく安心して暮らせる環境が整っていると回答した県民の割合		補完指数 (意識調査)	45.1%	上昇を目指す
		2	2		

6 医療に関する県民参画等の推進		区分	区分	現況値	目標値 (R5年度)
6-1	メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合(特定健康診査受診者)	基本指標		32.3% (R4年度)	27.4%以下
6-2	歯の健康【80歳で自分の歯を20歯以上有する者の割合】	基本指標		70.6% (R4年度)	60.0%以上
	歯の健康【6歳で永久歯むし歯のない者の割合】			97.7% (R4年度)	97.0%以上
	歯の健康【12歳でむし歯のない者の割合】			64.0% (R4年度)	65.0%以上
6-3	がん検診受診率【胃がん】	基本指標		34.1% (R4年度)	50.0%以上
	がん検診受診率【肺がん】			32.8% (R4年度)	50.0%以上
	がん検診受診率【大腸がん】			30.3% (R4年度)	50.0%以上
	がん検診受診率【乳がん】			48.4% (R4年度)	60.0%以上
	がん検診受診率【子宮頸がん】			46.2% (R4年度)	60.0%以上
6-4	がんの年齢調整死亡率 (全がん・男女計・75歳未満・人口10万対)	基本指標		74.08% (R4年度)	68.80%
6-5	喫煙率	基本指標		21.4% (R4年度)	12.0%
6-6	脳血管疾患年齢調整死亡率(人口10万対) 男性	基本指標		109.6% (R2年度)	104.86%
	脳血管疾患年齢調整死亡率(人口10万対) 女性			75.2% (R2年度)	69.56%
6-7	心疾患年齢調整死亡率(人口10万対) 男性	基本指標		212.9% (R2年度)	206.06%
	心疾患年齢調整死亡率(人口10万対) 女性			118.9% (R2年度)	115.99%
6-8	全国体力・運動能力、運動習慣等調査における新体力テストの全国平均との比較値(全国=100)【小5男子】	基本指標		99.4	99.1以上
	全国体力・運動能力、運動習慣等調査における新体力テストの全国平均との比較値(全国=100)【小5女子】			101.3	101.3以上
	全国体力・運動能力、運動習慣等調査における新体力テストの全国平均との比較値(全国=100)【中2男子】			100.1	99.5以上
	全国体力・運動能力、運動習慣等調査における新体力テストの全国平均との比較値(全国=100)【中2女子】			101.5	100.1以上
6-9	自殺死亡率(人口10万対)	基本指標		20.2%	17.3%以下

6-10	自殺者数	基本指標		354人	310人以下
6-11	献血目標達成率	基本指標		102.7%	100%以上
6-12	認知症サポーター数	基本指標		241,000人	230,000人
6-13	市町村地域福祉計画策定率	基本指標		69.5%	83.1%
6-14	ふくしま心のケアセンターにおける年間相談支援件数	基本指標		4,983件	適切に対応する
6-15	避難地域12市町村における医療機関の再開状況(病院、診療所、歯科診療所)	基本指標		43機関	41機関
6-16	特定健康診査実施率		補完指標	56.4% (R4年度)	70%以上
6-17	麻しん・風しん予防接種率【1期】		補完指標	92.5% (R4年度)	98.0%
6-17	麻しん・風しん予防接種率【2期】			93.2% (R4年度)	98.0%
6-18	小児救急電話相談件数 (#8000の件数)		補完指標	14,966	適切に対応する
6-19	小学校児童の栄養不良や肥満、やせ傾向(栄養状態)の割合		補完指標	4.4% (R4年度)	減少を目指す
6-20	生活習慣病などの対策のため、健康診断を受診していると回答した県民の割合		補完指標 (意識調査)	73.7%	78.9%以上
6-21	福島第一原子力発電所事故の発生により、長期にわたる健康不安を感じていると回答した県民の割合		補完指標 (意識調査)	28.4%	減少を目指す
6-22	暮らしている地域の夜間や休日の救急診療に不安を感じていると回答した県民の割合		補完指標 (意識調査)	42.5%	減少を目指す

15

7

## 7 食品の安全確保の推進

		区分	区分	現況値	目標値 (R5年度)
7-1	ふくしまHACCPの導入状況	基本指標		37.1%	47.0%
7-2	食品表示法に基づく生鮮食品の適正表示率	基本指標		89.7%	100%
7-3	第三者認証GAP(農業生産工程管理)を取得した経営体数	基本指標		774経営体	1,030経営体
7-4	食と放射能に関するリスクコミュニケーションの実施件数		補完指標	74件	60件
7-5	食の安全に関する講習会の実施回数		補完指標	308	適切に対応する
7-6	毎日の食生活において食品の安全に不安を感じることなく安心して暮らしていると回答した県民の割合		補完指標 (意識調査)	71.2%	上昇を目指す

3

3

8 生活環境の保全		区分	区分	現況値	目標値 (R5年度)
8-1	日頃、放射線の影響が気になると回答した県民の割合	基本指標 (意識調査)		23.1%	29.0%以下
8-2	温室効果ガス排出量(2013年度比)	基本指標		81.6% (R3年度)	80%
8-3	一般廃棄物の排出量(1人1日当たり)	基本指標		1,021g/日 (R4年度)	971g/日
8-4	一般廃棄物のリサイクル率	基本指標		12.8% (R4年度)	14.6%
8-5	産業廃棄物の排出量	基本指標		7,134千t (R4年度)	7,700千t以下
8-6	産業廃棄物の再生利用率	基本指標		51% (R4年度)	52%以上
8-7	工場・事業場の排出・排水基準適合率(大気排出基準)	基本指標		100%	適切に対応する
	工場・事業場の排出・排水基準適合率(排水基準(有害物質))			100%	適切に対応する
	工場・事業場の排出・排水基準適合率(排水基準(窒素、りん含有量を除く生活環境項目))			94%	適切に対応する
	工場・事業場の排出・排水基準適合率(排水基準(窒素、りん含有量))			99%	適切に対応する
8-8	工場・事業場等におけるリスクコミュニケーションの実施件数	基本指標		195	適切に対応する
8-9	放射線教育に係る授業を実施した学校の割合(公立小・中学校)	基本指標		100%	100%
8-10	汚水処理人口普及率		補完指標	87.1%	91.1%
8-11	産業廃棄物の不法投棄件数及び投棄量 残存件数		補完指標	125 (R4年度)	減少を目指す
	産業廃棄物の不法投棄件数及び投棄量 残存量			94,307 (R4年度)	減少を目指す
8-12	環境放射線量(各地方振興局等における空間線量率)県北		補完指標	0.11	現況値 以下
	環境放射線量(各地方振興局等における空間線量率)郡山			0.07	
	環境放射線量(各地方振興局等における空間線量率)白河			0.06	
	環境放射線量(各地方振興局等における空間線量率)会津若松			0.05	
	環境放射線量(各地方振興局等における空間線量率)南会津			0.04	
	環境放射線量(各地方振興局等における空間線量率)南相馬			0.06	
	環境放射線量(各地方振興局等における空間線量率)いわき			0.06	
8-13	日頃、省エネルギーや地球温暖化防止を意識した取組を行っている」と回答した県民の割合		補完指標 (意識調査)	50.4%	53.5%以上
8-14	水や大気など生活環境の安全が確保されている」と回答した県民の割合		補完指標 (意識調査)	71.3%	上昇を目指す
		9	5		

9 消費者の安全確保の推進		区分	区分	現況値	目標値 (R5年度)
9-1	食品や日用品など、消費生活に関して不安を感じることなく、安心して暮らしていると回答した県民の割合	基本指標 (意識調査)		59.4%	77.3%以上
9-2	消費生活センター設置市町村の県内人口カバー率		補完指標	78.7%	79.0%
9-3	消費者安全確保地域協議会設置市町村の県内人口カバー率		補完指標	20.8%	上昇を目指す
9-4	消費生活に関する出前講座の実施回数		補完指標	77回	上昇を目指す
		1	3		

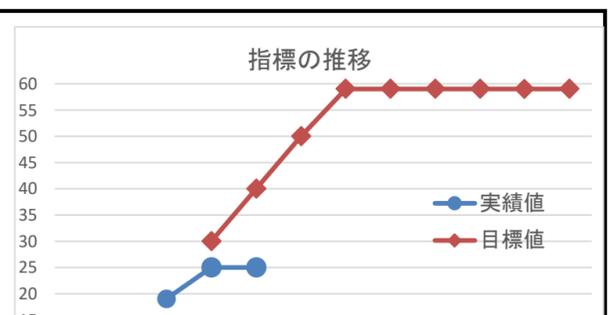
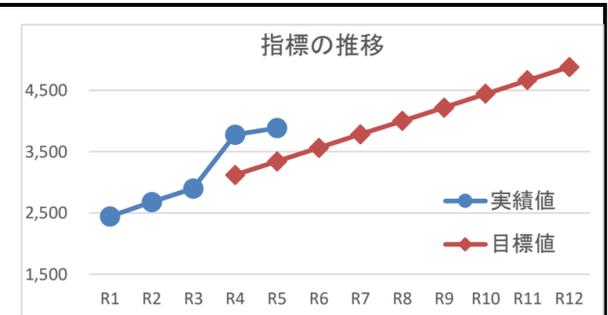
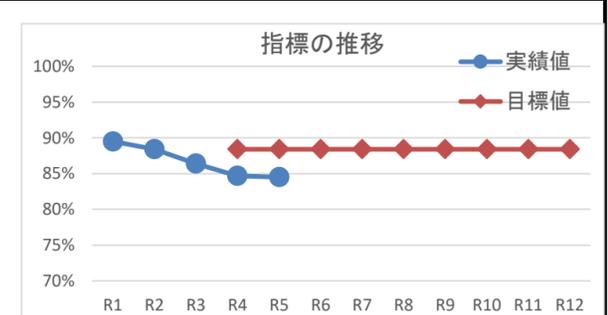
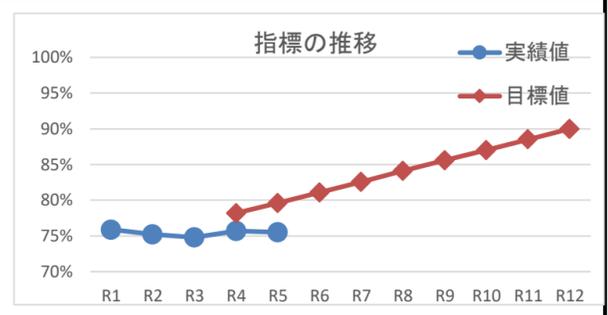
【推進体制】		区分	区分	現況値	目標値 (R5年度)
10-1	住民やNPOなどによる地域活動に積極的に参加していると回答した県民の割合		補完指標 (意識調査)	13.7%	19.3%以上
			1		

計 42 39

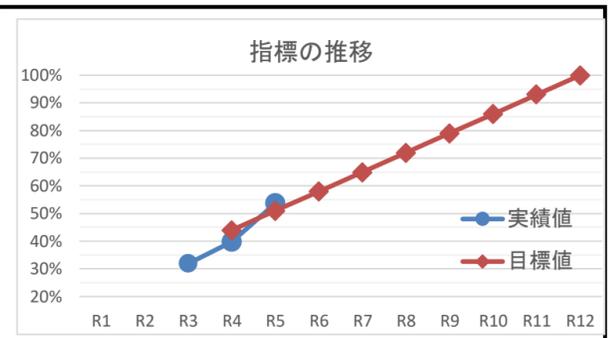
# 指標の進行管理表

## 1 防災の推進

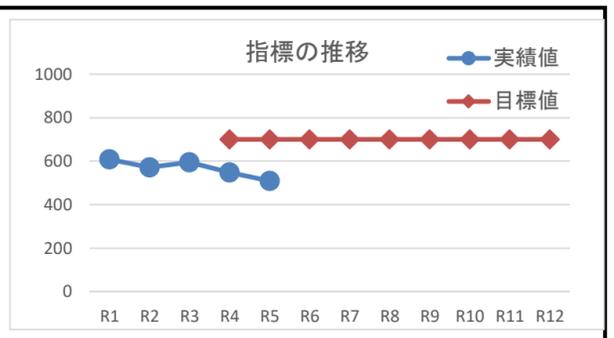
No. 1-1	指標名 自主防災組織活動カバー率 【単位：％】 ※総世帯数に対する、自主防災組織が活動範囲としている地域の世帯数(の割合) 令和5年4月1日時点						区分	所管					
							基本指標	危機管理部			災害対策課		
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	75.9%	75.2%	74.8%	75.7%	75.5%							
目標値				78.2%	79.6%	81.1%	82.6%	84.1%	85.6%	87.0%	88.5%	90.0%	
R5年度目標値の達成状況		未達成	指標の分析	自主防災組織は地域における共助の要となる組織であるが、本県の自主防災組織カバー率は近年低下しており、東日本大震災で全町避難した町村で顕著に低下が見られる他、会津地方での中山間地域での高齢化、過疎化等により防災活動も低下しており、目標を達成できなかった。									
No. 1-2	指標名 消防団員数の条例定数に対する充足率 【単位：％】 令和5年4月1日時点						区分	所管					
							基本指標	危機管理部			消防保安課		
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	89.5%	88.4%	86.4%	84.7%	84.5%							
目標値				88.4%	88.4%	88.4%	88.4%	88.4%	88.4%	88.4%	88.4%	88.4%	
R5年度目標値の達成状況		未達成	指標の分析	消防団員数は少子高齢化や核家族化など社会環境の変化を受けて、S29年の57,941名をピークに毎年減少している。特に、コロナ期間中(R2～R4)とコロナ前(H29～H31)の団員減少数を比較するとコロナ期間中はコロナ前に比べ、倍以上の団員が減少するなど、近年は減少数が高い傾向が続いている。									
No. 1-3	指標名 本県における防災士の認証登録者数 【単位：人】 令和6年3月31日時点						区分	所管					
							基本指標	危機管理部			災害対策課		
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	2,442	2,680	2,902	3,776	3,885							
目標値				3,120	3,340	3,560	3,780	4,000	4,220	4,440	4,660	4,880	
R5年度目標値の達成状況		達成	指標の分析	目標値である年間新規防災士認証登録者数を達成しており、順調に増加しているが東日本大震災で全町避難した自治体では取得者数が低い。また都市部以外の中山間地域での取得者数も低くなっている。									
No. 1-4	指標名 災害時受援計画の策定市町村数 【単位：市町村】 令和6年3月31日時点						区分	所管					
							基本指標	危機管理部			災害対策課		
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	—	—	19	25	25							
目標値				30	40	50	59	59	59	59	59	59	
R5年度目標値の達成状況		未達成	指標の分析	県では2力年(R3～R4)かけて重点的に策定支援研修を実施し、市町村の計画策定又は、計画策定に向けた取組が一定程度進んだが、小規模な町村では、職員不足により手が回らなかったり、近年被災経験の少ない市町村では、受援のイメージが湧かない、必要性が感じられないといった個別の事情により策定が遅れており、目標は達成できなかった。									



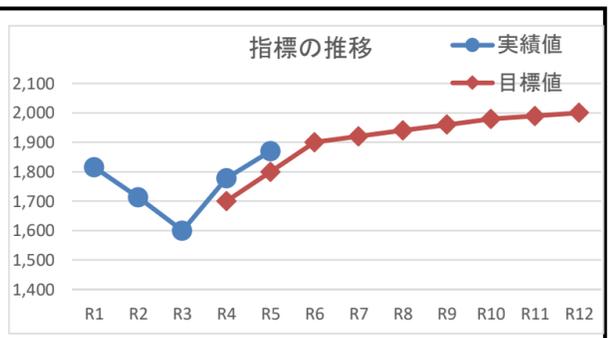
No.	指標名	区分	所管										
1-5	土砂災害に対する警戒避難を促す現場標識の設置率【単位：%】 令和6年3月31日時点	基本指標	土木部					砂防課					
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	—	—	31.9%	39.8%	53.7%							
	目標値			44.0%	51.0%	58.0%	65.0%	72.0%	79.0%	86.0%	93.0%	100.0%	
R5年度目標値の達成状況	達成	指標の分析	土砂災害警戒警戒区域等を周知するための標識について計画的に設置を進めてきている。										



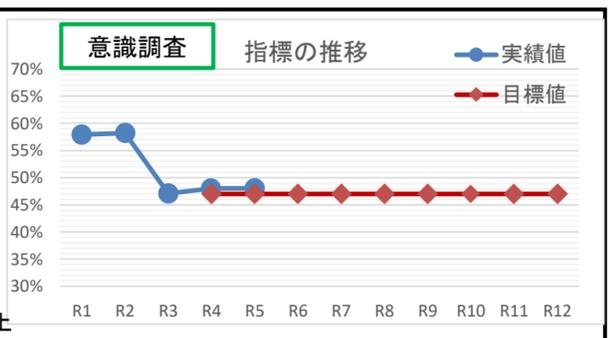
No.	指標名	区分	所管										
1-6	被災宅地危険度判定士の人数【単位：人】 令和6年3月31日時点	基本指標	土木部					都市計画課、まちづくり推進課					
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	608	572	594	548	509							
	目標値				700	700	700	700	700	700	700	700	700
R5年度目標値の達成状況	未達成	指標の分析	判定士の養成を行うために毎年講習会を開催するとともに、判定業務の周知を行い、判定士の増加に努めているが、既登録済判定士の更新(5年間)にあたり、高齢等理由に更新を辞退する者があること、また、実際の活動実績が少ないことなどにより、登録者数が伸び悩んでいる。										



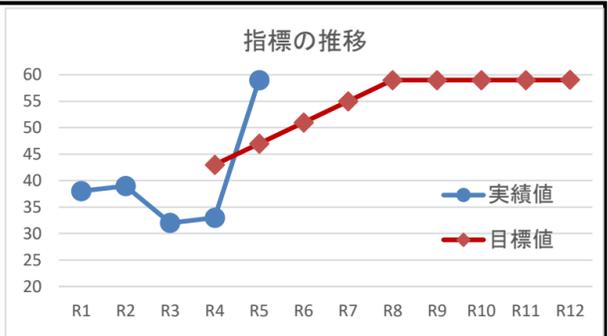
No.	指標名	区分	所管										
1-7	被災建築物応急危険度判定士の人数【単位：人】 令和5年4月1日時点	基本指標	土木部					建築指導課					
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	1,815	1,713	1,600	1,778	1,870							
	目標値				1,700	1,800	1,900	1,920	1,940	1,960	1,980	1,990	2,000
R5年度目標値の達成状況	達成	指標の分析	判定士新規養成講習会の受講に必要な資格要件を拡大したこととその周知を徹底したことにより目標を達成できた。										



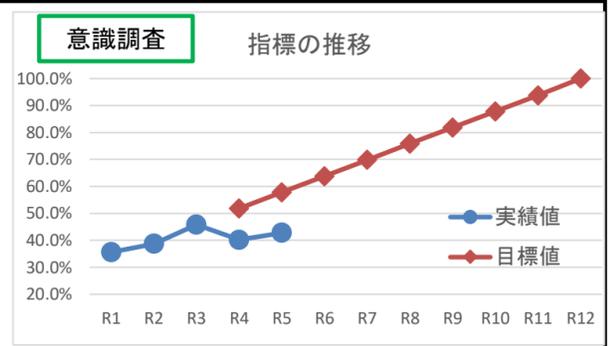
No.	指標名	区分	所管										
1-8	自分の暮らす地域は、自然災害や大規模な火災などに対して安心して暮らせる災害に強い地域だと回答した県民の割合【単位：%】 令和5年7月時点	基本指標 (意識調査)	県政世論調査										
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	57.9%	58.2%	47.1%	48.0%	48.0%							
	目標値				47.0%以上								
R5年度目標値の達成状況	達成	指標の分析	現況値は増加し目標は達成しているが、災害により被災している相双地域やいわき地域においては、目標を下回っている。										



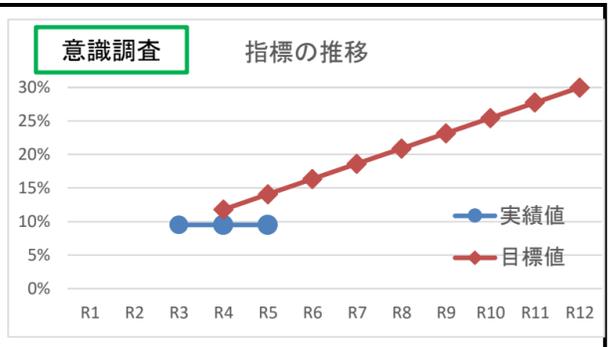
No.	指標名							区分	所管				
1-9	避難行動要支援者個別避難計画策定市町村数【単位:市町村】 令和6年1月1日時点							補完指標	危機管理部		災害対策課		
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	38	39	32	33	59							
	目標値				43	47	51	55	59	59	59	59	59



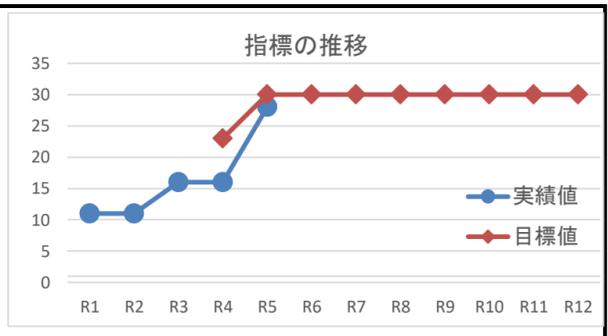
No.	指標名							区分	所管				
1-10	大規模災害に備えて、避難場所の確認や食料の備蓄などを行っていると感じた県民の割合【単位:%】 令和5年7月時点							補完指標 (意識調査)	県政世論調査				
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	35.6%	38.7%	45.8%	40.2%	42.8%							
	目標値				51.8%	57.8%	63.8%	69.8%	75.8%	81.8%	87.8%	93.8%	100.0%



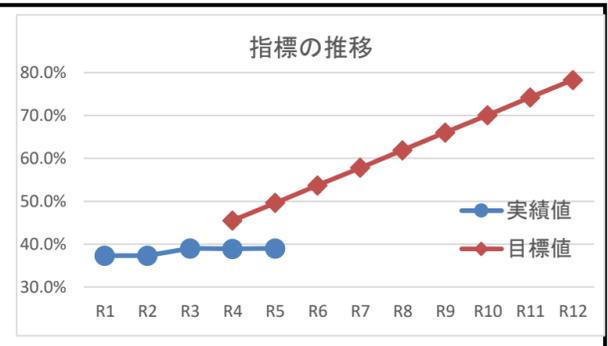
No.	指標名							区分	所管				
1-11	災害に備えて、自分(自宅)の避難計画を作成していると答えた県民の割合【単位:%】 令和5年7月時点							補完指標 (意識調査)	県政世論調査				
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	-	-	9.5%	9.5%	9.5%							
	目標値				11.78% 以上	14.06% 以上	16.34% 以上	18.62% 以上	20.90% 以上	23.18% 以上	25.46% 以上	27.74% 以上	30.00% 以上



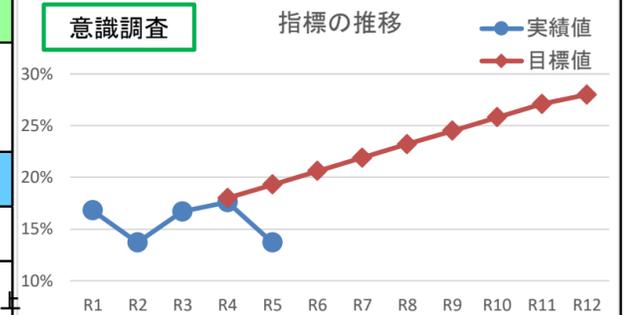
No.	指標名							区分	所管				
1-12	災害医療コーディネーター数【単位:人】 令和6年3月31日時点							補完指標	保健福祉部		地域医療課		
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	11	11	16	16	28							
	目標値				23	30	30	30	30	30	30	30	30



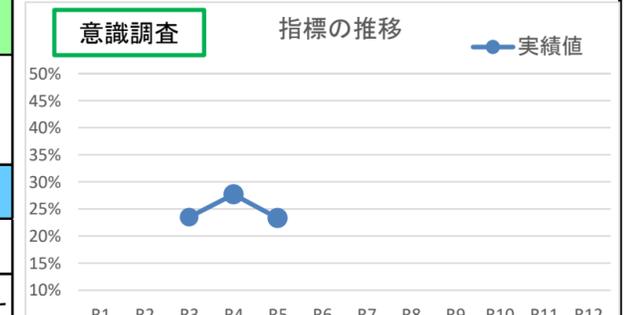
No.	指標名							区分	所管				
1-13	消防団協力事業所表示制度を導入している市町村の割合【単位:%】 令和5年4月1日時点							補完指標	危機管理部		消防保安課		
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	37.3%	37.3%	39.0%	38.9%	39.0%							
	目標値				45.5%	49.6%	53.7%	57.8%	61.9%	66.0%	70.1%	74.2%	78.3%



No.	指標名						区分	所管						
1-14	住民やNPOなどによる地域活動に積極的に参加していると回答した県民の割合【単位:%】						補完指標 (意識調査)	県政世論調査						
	令和5年7月時点													
		R1	R2	R3	R4	R5		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	16.8%	13.7%	16.7%	17.6%	13.7%								
目標値				18.0%以上	19.3%以上	20.6%以上	21.9%以上	23.2%以上	24.5%以上	25.8%以上	27.1%以上	28.0%以上		

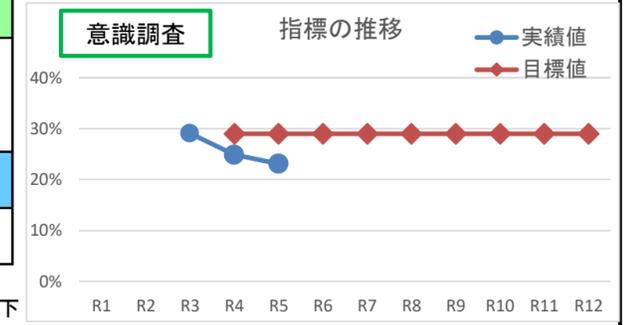


No.	指標名						区分	所管						
1-15	災害時の取るべき行動について考える「マイ避難」の取組について知っているとした県民の割合【単位:%】						補完指標 (意識調査)	県政世論調査						
	令和5年7月時点													
		R1	R2	R3	R4	R5		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	-	-	23.5%	27.7%	23.3%								
目標値				上昇を目指す	上昇を目指す	上昇を目指す	上昇を目指す	上昇を目指す	上昇を目指す	上昇を目指す	上昇を目指す	上昇を目指す		

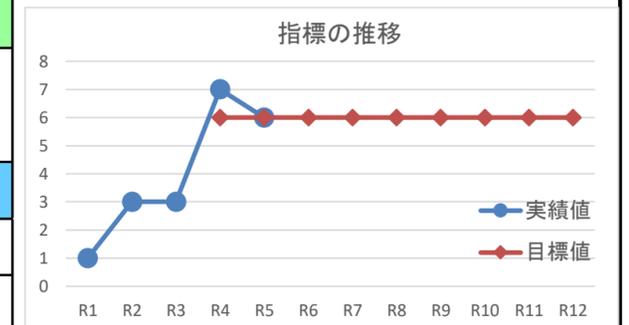


## 2 原子力発電所周辺地域の安全確保の推進

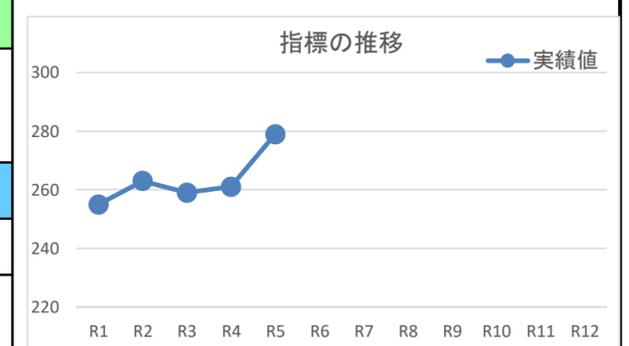
No.	指標名							区分	所管				
2-1	日頃、放射線の影響が気になると回答した県民の割合【単位：%】 令和5年7月時点							基本指標 (意識調査)	県政世論調査				
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	-	-	29.1%	24.9%	23.1%							
目標値				29.0%以下	29.0%以下	29.0%以下	29.0%以下	29.0%以下	29.0%以下	29.0%以下	29.0%以下	29.0%以下	
R5年度目標値の達成状況		達成		指標の分析		「はい」と回答した割合を見ていくと、居住地域別で中通り地方(23.7%)及び浜通り地方(24.0%)の割合が大きいが、会津地方(会津地域・南会津地域)では16.4%となっている。現時点では目標を達成しているが、今後、燃料デブリの取り出しなど困難な廃炉作業が長期にわたり続くことから、引き続き状況を注視していく必要がある。							



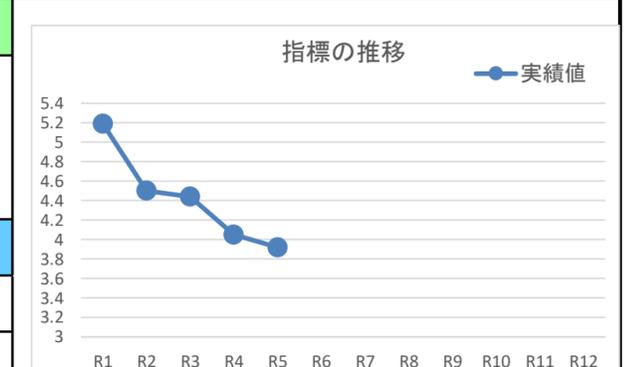
No.	指標名							区分	所管				
2-2	市町村における原子力防災訓練実施回数【単位：回】 令和6年3月31日時点							補完指標	危機管理部		原子力安全対策課		
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	1	3	3	7	6							
目標値				6	6	6	6	6	6	6	6	6	



No.	指標名							区分	所管				
2-3	原子力発電所現地確認調査回数【単位：回】 令和6年3月31日時点							補完指標	危機管理部		原子力安全対策課		
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	255	263	259	261	279							
目標値				福島第一原発：平日毎日(トラブル時は随時) 福島第二原発：必要に応じ実施									

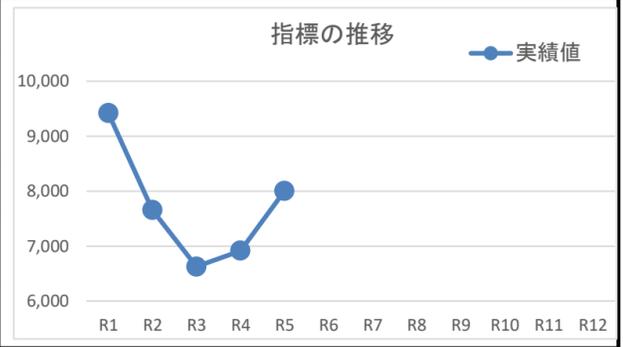


No.	指標名							区分	所管				
2-4	原子力発電所周辺の空間線量率 ※原子力発電所周辺(UPZ:概ね30km圏内)に設置される監視局39局における1時間値の最大値 ※単位 μ Gy/h ≒ μ Sv/h【単位：μ Sv/h】 令和6年7月時点							補完指標	危機管理部		放射線監視室		
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	5.190	4.500	4.440	4.050	3.920							
目標値				現況値以下	現況値以下								

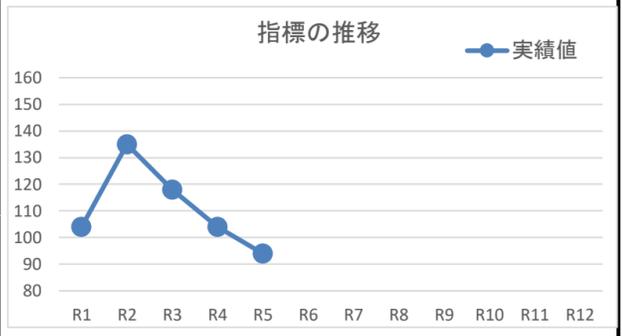


### 3 防犯の推進

No.	指標名	区分	所管											
3-1	犯罪発生件数(刑法犯認知件数)【単位:件】 [暦年]	基本指標	令和5年12月31日時点											
			警察本部					生活安全企画課						
			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値		9,416	7,655	6,627	6,913	8,003							
	目標値				減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	
	R5年度目標値の達成状況	未達成	指標の分析	犯罪発生件数については、減少傾向から前年比では微増となった。										



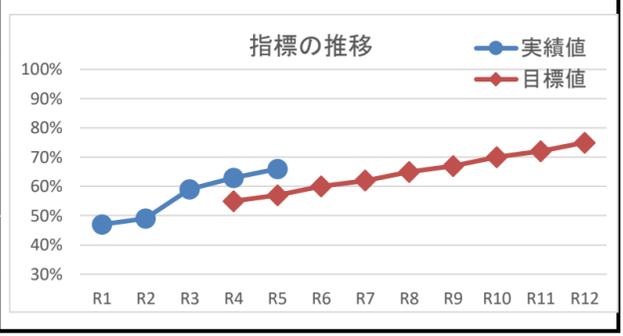
No.	指標名	区分	所管											
3-2	なりすまし詐欺の認知件数【単位:件】 [暦年]	補完指標	令和5年12月31日時点											
			警察本部					生活安全企画課						
			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値		104	135	118	104	94							
	目標値				減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	



No.	指標名	区分	所管											
3-3	なりすまし詐欺の被害額【単位:万円】 [暦年]	補完指標	令和5年12月31日時点											
			警察本部					生活安全企画課						
			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値		17,496	22,795	26,696	24,071	15,712							
	目標値				減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	



No.	指標名	区分	所管											
3-4	通学路における安全対策の完了率【単位:%】 [暦年]	補完指標	令和6年3月31日時点											
			土木部					道路整備課						
			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値		47%	49%	59.0%	63.0%	66.0%							
	目標値				55.0%	57.0%	60.0%	62.0%	65.0%	67.0%	70.0%	72.0%	75.0%	



No.	指標名	区分	所管											
3-5	現在自分が暮らす地域(仮設住宅・借り上げ住宅も含む)の治安は良いと回答した県民の割合【単位:%】 [暦年]	補完指標 (意識調査)	令和5年7月時点											
			県政世論調査											
			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値		43.9%	48.9%	51.5%	51.1%	69.8%							
	目標値				上昇を目指す									

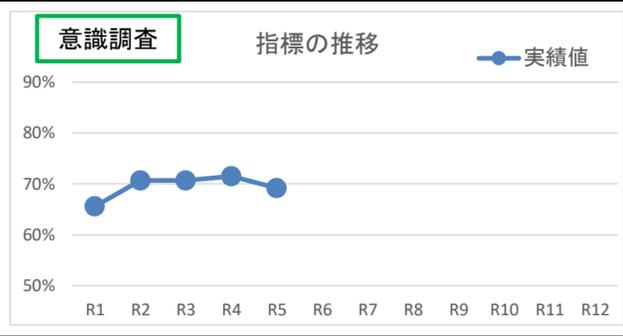


#### 4 虐待等対策の推進

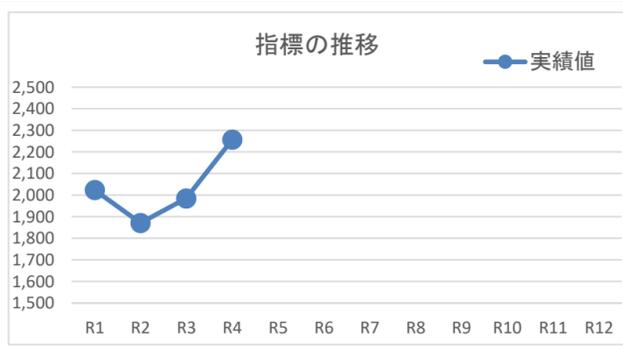
No.	指標名	区分	所管										
4-1	配偶者暴力防止法に基づく基本計画策定市町村数【単位:市町村】 令和5年10月1日時点	基本指標	こども未来局					児童家庭課					
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	18	23	29	36	40							
	目標値				上昇を目指す								
R5年度目標値の達成状況		達成	指標の分析	基本計画策定市町村数は増加している。また、各市町村の関係する計画の見直し時期に増加する見込みである。今後も基本計画策定を支援し、策定数の上昇を目指していく。									



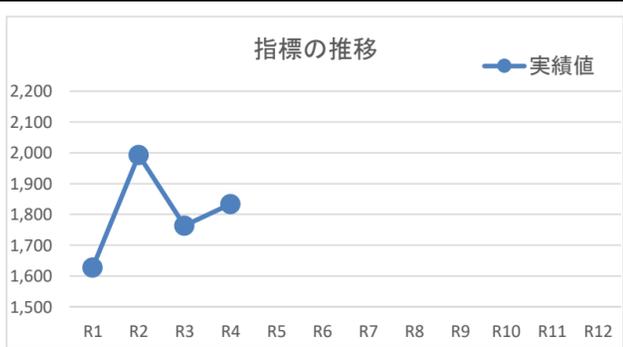
No.	指標名	区分	所管										
4-2	児童、配偶者、高齢者、障がい者などに対する虐待や暴力がなく、安心して暮らせる地域だと回答した県民の割合【単位:%】 令和5年7月時点	基本指標 (意識調査)	県政世論調査										
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	65.6%	70.7%	70.7%	71.5%	69.2%							
	目標値				上昇を目指す								
R5年度目標値の達成状況		未達成	指標の分析	令和4年から令和5年にかけて実績値が減少した。目標の達成に向けて取組を強化していく必要がある。									



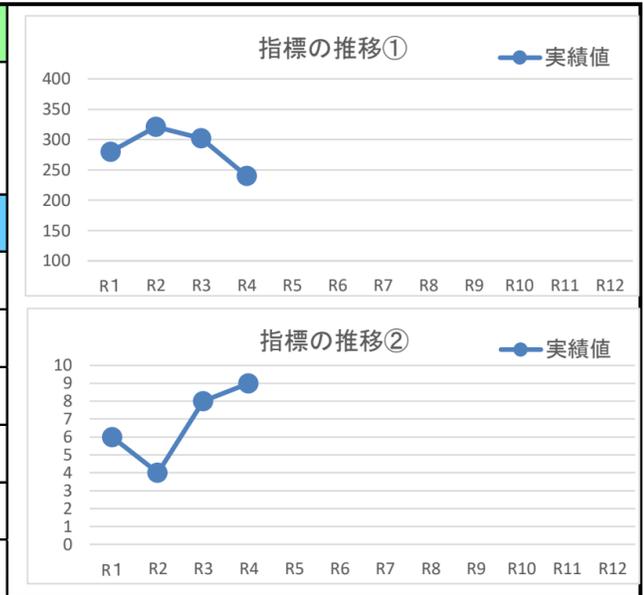
No.	指標名	区分	所管										
4-3	児童虐待相談対応件数【単位:件】 令和6年3月31日時点	補完指標	こども未来局					児童家庭課					
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	2,024	1,871	1,985	2,256	調査中							
	目標値				適切に対応する								



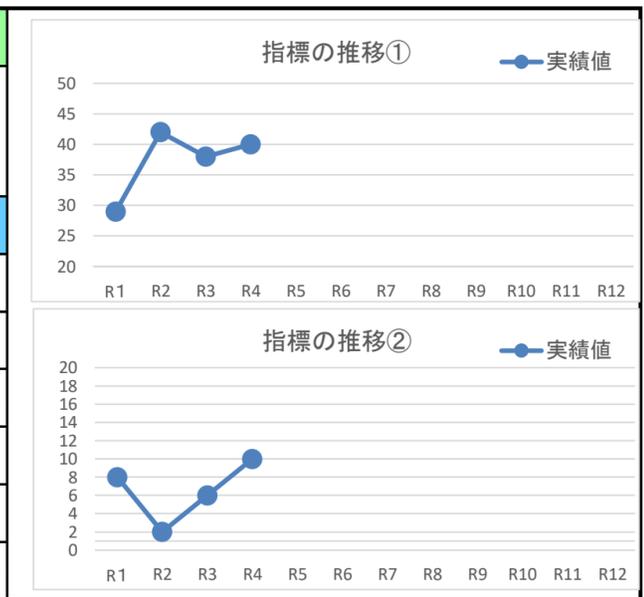
No.	指標名	区分	所管										
4-4	配偶者暴力相談支援センターでの相談件数【単位:件】 令和6年3月31日時点	補完指標	こども未来局					児童家庭課					
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	1,627	1,993	1,763	1,833	調査中							
	目標値				適切に対応する								



No.	指標名						区分	所管					
4-5	高齢者虐待相談・通報件数【単位:件】 (①養護者による高齢者虐待) (②養介護施設従事者等による高齢者虐待)						補完指標	保健福祉部			高齢福祉課		
	令和6年3月31日時点												
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
		①養護者による高齢者虐待											
	実績値	280	321	302	240	調査中							
	目標値				適切に対応する								
		②養介護施設従事者等による高齢者虐待											
実績値	6	4	8	9	調査中								
目標値				適切に対応する									

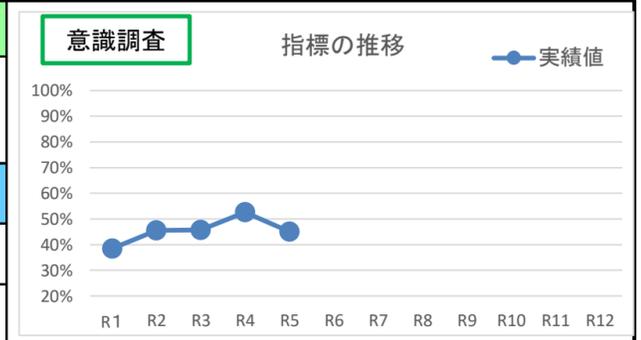
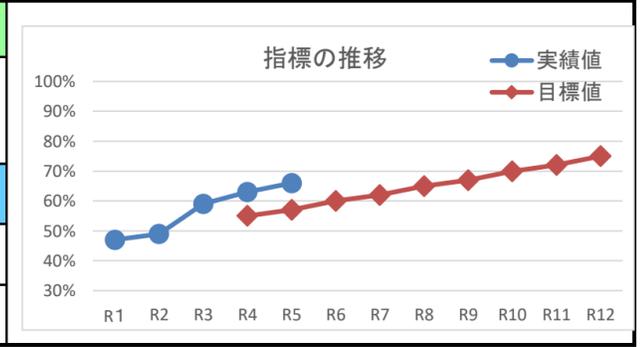
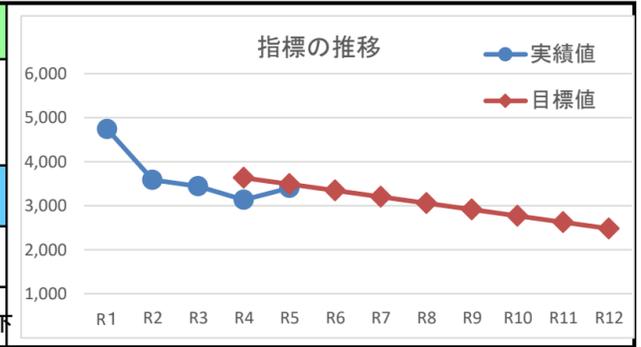
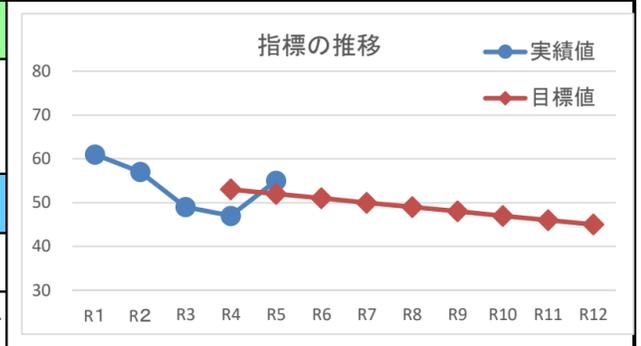


No.	指標名						区分	所管					
4-6	障がい者虐待相談・通報件数【単位:件】 (養護者による障がい者虐待) (障害者福祉施設従事者等による障がい者虐待)						補完指標	保健福祉部			障がい福祉課		
	令和6年3月31日時点												
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
		①養護者による障がい者虐待											
	実績値	29	42	38	40	調査中							
	目標値				適切に対応する								
		②障害者福祉施設従事者等による障がい者虐待											
実績値	8	2	6	10	調査中								
目標値				適切に対応する									



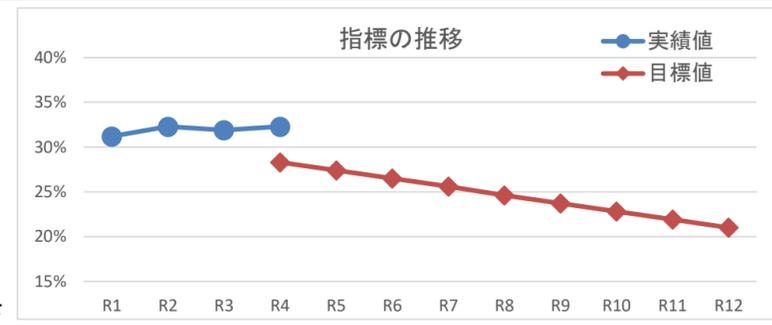
## 5 交通安全の推進

No.	指標名	区分	所管											
5-1	交通事故死者数【単位：人】 [暦年]	基本指標	生活環境部 生活交通課											
			令和6年4月1日時点											
			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値		61	57	49	47	55							
	目標値				53 以下	52 以下	51 以下	50 以下	49 以下	48 以下	47 以下	46 以下	45 以下	
	R5年度目標値の達成状況	未達成	指標の分析	R5年においては、交通事故件数、死亡者数ともにR4年と比較し増加し、目標を達成できなかった。とりわけ、飲酒運転による交通事故の増加傾向が著しく、今後も交通事故防止に向けた活動を強化していく必要がある。										
5-2	交通事故傷者数【単位：人】 [暦年]	基本指標	生活環境部 生活交通課											
			令和6年4月1日時点											
			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値		4,744	3,587	3,446	3,132	3,403							
	目標値				3,632 以下	3,488 以下	3,344 以下	3,200 以下	3,056 以下	2,912 以下	2,768 以下	2,624 以下	2,480 以下	
	R5年度目標値の達成状況	達成	指標の分析	目標値を達成したものの、傷者数はR4年と比較して増加しており、今後も交通事故防止に重点的に取り組む必要がある。										
5-3	通学路における安全対策の完了率(再掲)【単位：%】 [暦年]	補完指標	土木部 道路整備課											
			令和6年3月31日時点											
			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値		47%	49%	59%	63%	66%							
	目標値				55%	57%	60%	62%	65%	67%	70%	72%	75%	
5-4	交通事故がなく安心して暮らせる環境が整っていると回答した県民の割合【単位：%】 [暦年]	補完指標 (意識調査)	県政世論調査											
			令和5年7月時点											
			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値		38.5%	45.5%	45.7%	52.6%	45.1%							
	目標値				上昇を目指す									

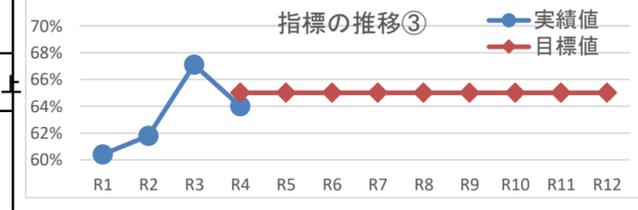
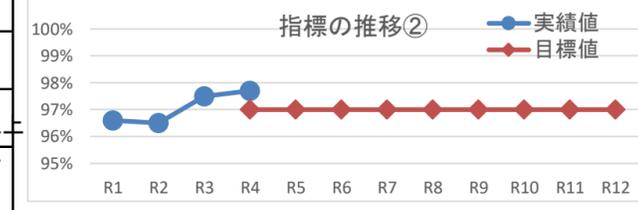
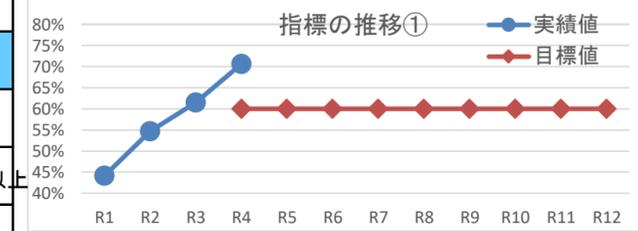


## 6 医療に関する県民参画等の推進

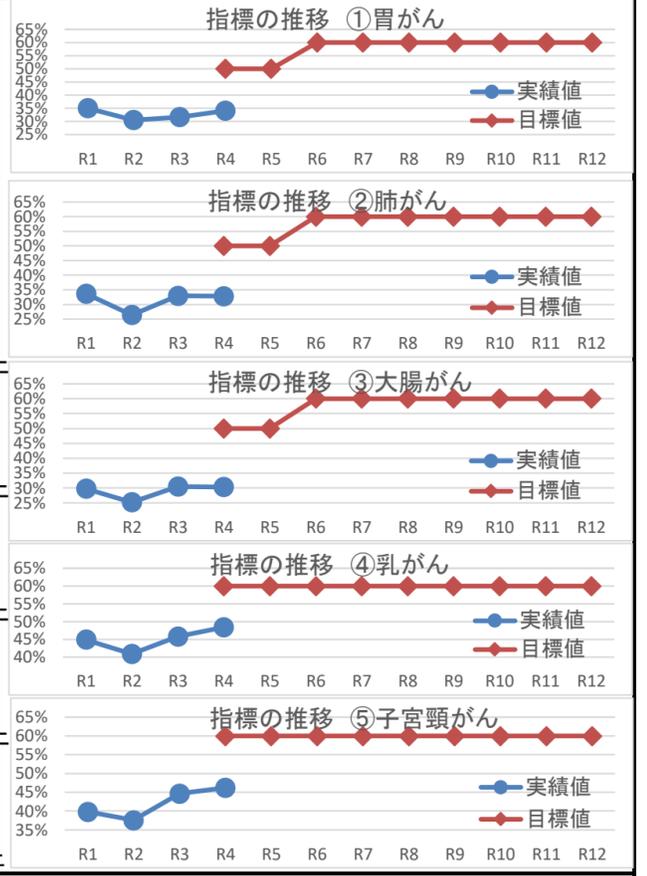
No.	指標名							区分	所管				
6-1	メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合(特定健康診査受診者)【単位:%】 令和6年3月31日時点							基本指標	保健福祉部		健康づくり推進課		
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	31.2%	32.3%	31.9%	32.3%	今後公表予定							
	目標値				28.3% 以下	27.4% 以下	26.5% 以下	25.6% 以下	24.6% 以下	23.7% 以下	22.8% 以下	21.9% 以下	21.0% 以下
	R5年度目標値の達成状況	—	指標の分析	これまで増加傾向で推移していたデータはR2以降横ばいで経過しており、今後、減少していくことが推測されるが、未だ全国平均との差は縮小しておらず、R5の目標達成は厳しいとみられる。									



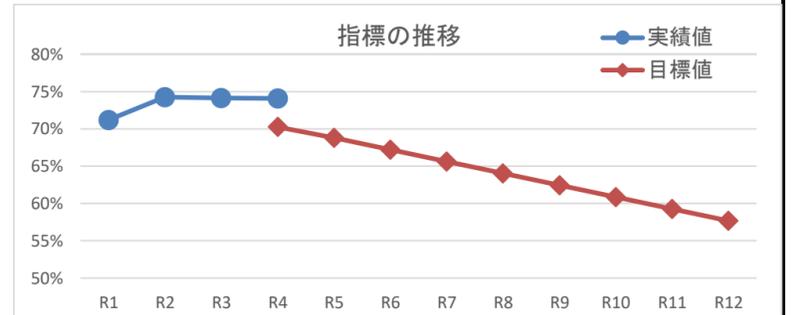
No.	指標名							区分	所管					
6-2	歯の健康 ・80歳で自分の歯を20歯以上有する者の割合 ・6歳で永久歯むし歯のない者の割合 ・12歳でむし歯のない者の割合 【単位:%】 令和6年3月31日時点							基本指標	保健福祉部		健康づくり推進課			
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
	①80歳で自分の歯を20歯以上有する者の割合	実績値	44.1%	54.7%	61.5%	70.6%	今後公表予定							
		目標値				60.0% 以上								
		①R5年度目標値の達成状況	—	指標の分析	R4の実績が目標を達成したため、今後更に高齢化が進むことを見据え、目標値を見直しながら対策を継続していく。									
	②6歳で永久歯むし歯のない者の割合	実績値	96.6%	96.5%	97.5%	97.7%	今後公表予定							
		目標値				97.0% 以上								
		②R5年度目標値の達成状況	—	指標の分析	R4の実績が目標を達成したが、コロナ禍の影響を受け、小学校での昼食後の歯磨き実施校の割合が減少するなど、引き続き子どものむし歯対策の取組が必要である。									
	③12歳でむし歯のない者の割合	実績値	60.4%	61.8%	67.1%	64.0%	今後公表予定							
		目標値				65.0% 以上								
	③R5年度目標値の達成状況	—	指標の分析	R4の実績は目標未達成であり、新型コロナウイルス等の感染症の影響を受け、小学校での昼食後の歯磨き実施校の割合が減少しており、中高生の歯肉炎のある者の割合も横ばいの状況であるため、引き続き子どものむし歯対策の取組が必要である。										



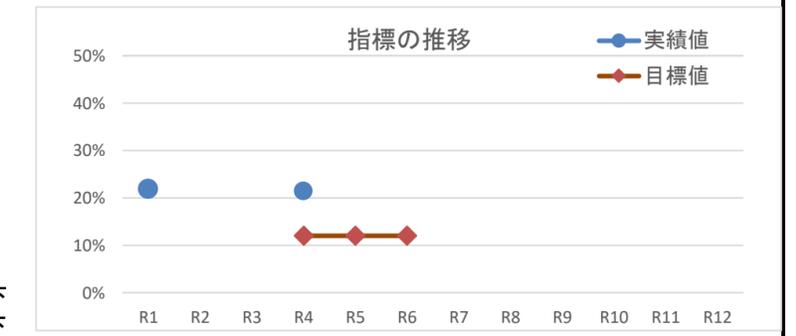
No.	指標名						区分	所管						
6-3	がん検診受診率 ・胃がん・肺がん・大腸がん・乳がん・子宮頸がん 【単位：%】 令和6年3月31日時点						基本指標	保健福祉部			健康づくり推進課			
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
	①胃がん	実績値	35.0%	30.5%	31.7%	34.1%	今後公表予定							
		目標値				50.0%以上	50.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上
	②肺がん	実績値	33.7%	26.4%	33.0%	32.8%	今後公表予定							
		目標値				50.0%以上	50.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上
	③大腸がん	実績値	29.7%	25.2%	30.5%	30.3%	今後公表予定							
		目標値				50.0%以上	50.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上
	④乳がん	実績値	44.9%	40.9%	45.8%	48.4%	今後公表予定							
		目標値				60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上
	⑤子宮頸がん	実績値	39.8%	37.6%	44.7%	46.2%	今後公表予定							
		目標値				60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上	60.0%以上
	①～⑤R5年度目標値の達成状況		—	指標の分析		新型コロナウイルス感染症による受診控えにより、受診率は低下し、R4は回復傾向にあるが、依然として目標値とは大きな乖離があり、目標達成は厳しいとみられる。								



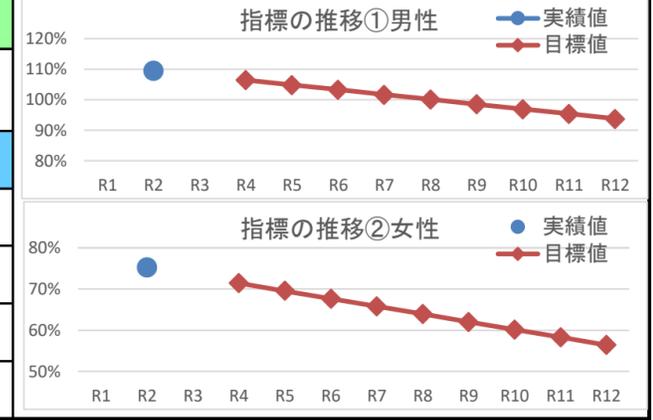
No.	指標名						区分	所管					
6-4	がんの年齢調整死亡率（全がん・男女計・75歳未満・人口10万対）【単位：%】 令和6年3月31日時点						基本指標	保健福祉部			健康づくり推進課		
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	71.19%	74.25%	74.14%	74.08%	今後公表予定							
	目標値				70.24%	68.80%	67.21%	65.62%	64.03%	62.44%	60.85%	59.26%	57.67%
	R5年度目標値の達成状況	—	指標の分析		最新値は基準値より悪化しており、全国平均との差も開いている状況であることから、短期間での改善は困難であり、目標達成は厳しいとみられる。								



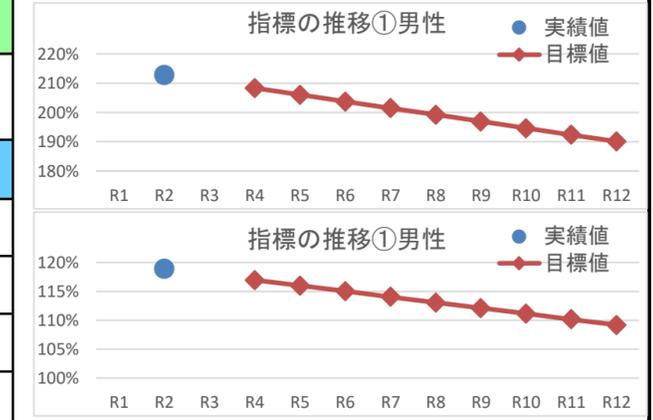
No.	指標名						区分	所管					
6-5	喫煙率 【単位：%】 令和6年3月31日時点						基本指標	保健福祉部			健康づくり推進課		
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	21.9%	未実施	未実施	21.4%	未実施	未実施						
	目標値				12.0%	12.0%	12.0%						男性 19.0%以下 女性 5.4%以下
	R5年度目標値の達成状況	—	指標の分析		喫煙率は減少傾向にあるが、依然として目標値とは大きな乖離があり、目標達成は厳しいとみられる。								



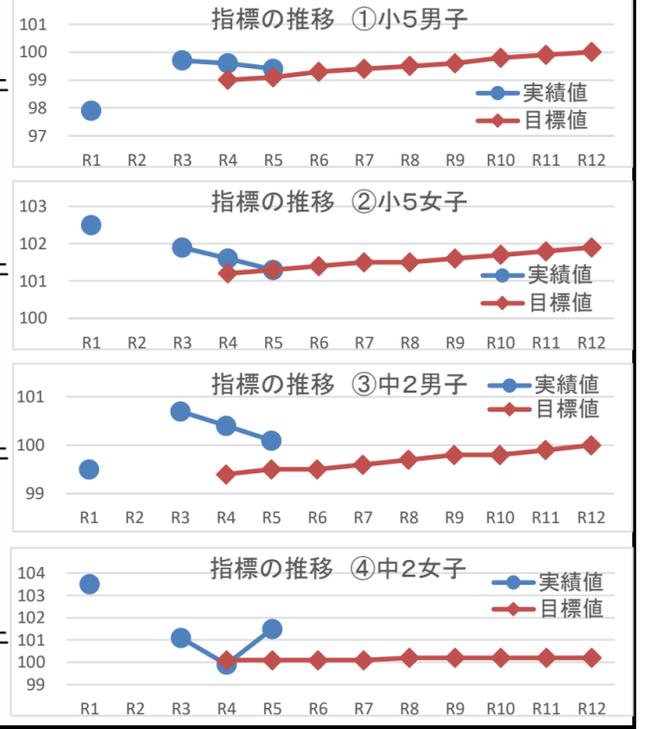
No.	指標名						区分	所管						
6-6	脳血管疾患年齢調整死亡率(人口10万対)【単位:%】						基本指標	保健福祉部		健康づくり推進課				
	令和6年3月31日時点													
			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	①男性	実績値	-	109.6%	-	今後公表予定	今後公表予定							
		目標値				106.44%	104.86%	103.28%	101.70%	100.12%	98.54%	96.96%	95.38%	93.80%
②女性	実績値	-	75.2%	-	今後公表予定	今後公表予定								
	目標値				71.44%	69.56%	67.68%	65.80%	63.92%	62.04%	60.16%	58.28%	56.40%	
①~②R5年度目標値の達成状況		-	指標の分析	最新値は(男性)全国ワースト10位、(女性)ワースト3位となっており、特に脳梗塞は(男性)全国ワースト5位、(女性)ワースト3位となっているが、データは改善傾向にある。なお、脳血管疾患の危険因子であるメタボリックシンドロームの該当者の割合がR3は男女計19.2%(全国16.6%)で全国4位であり、さらに高血圧のリスクを高める食塩摂取量(男性20歳以上、平成28年平均値)が1日あたり11.9g(全国10.8g)で全国2位であることから脳血管疾患の発症リスクの高い状況であり、目標達成は厳しいとみられる。										



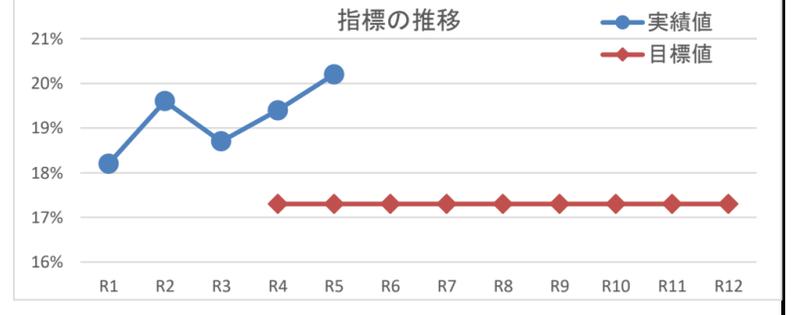
No.	指標名						区分	所管						
6-7	心疾患年齢調整死亡率(人口10万対)【単位:%】						基本指標	保健福祉部		健康づくり推進課				
	令和6年3月31日時点													
			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	①男性	実績値	-	212.9%	-	今後公表予定	今後公表予定							
		目標値				208.34%	206.06%	203.78%	201.50%	199.22%	196.94%	194.66%	192.38%	190.10%
②女性	実績値	-	118.9%	-	今後公表予定	今後公表予定	115.02%							
	目標値				116.96%	115.99%	115.02%	114.05%	113.08%	112.11%	111.14%	110.17%	109.20%	
①~②R5年度目標値の達成状況		-	指標の分析	脳血管疾患年齢調整死亡率と同様、心疾患の危険因子である生活習慣病における発症リスクを示すデータは未だ高水準であり、大きな改善は見込めないため、目標達成は厳しいとみられる。										



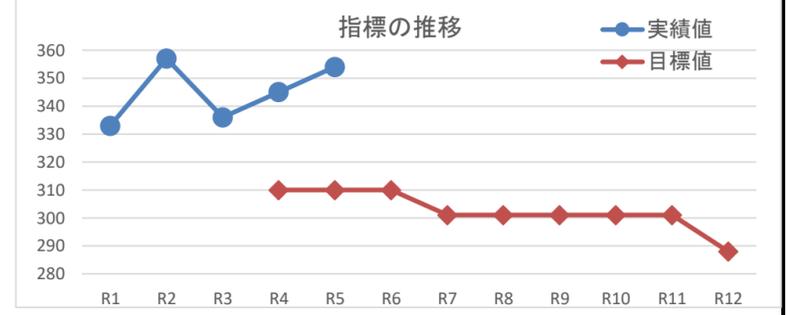
No.	指標名						区分	所管					
6-8	全国体力・運動能力、運動習慣等調査における新体力テストの全国平均との比較割合 (全国=100)						基本指標	教育庁			健康教育課		
	令和5年12月時点							R7	R8	R9	R10	R11	R12
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	①小5男子	実績値	97.9	未実施	99.7	99.6	99.4						
		目標値				99.0 以上	99.1 以上	99.3 以上	99.4 以上	99.5 以上	99.6 以上	99.8 以上	99.9 以上
	①R5年度目標値の達成状況		達成	指標の分析	R5においては、全国平均値との比較値が前年度と同等となり、目標を達成できた。コロナ禍の影響が一因と考えられているここ数年間の体力低下は、改善傾向が見られた。								
	②小5女子	実績値	102.5	未実施	101.9	101.6	101.3						
		目標値				101.2 以上	101.3 以上	101.4 以上	101.5 以上	101.5 以上	101.6 以上	101.7 以上	101.8 以上
	②R5年度目標値の達成状況		達成	指標の分析	R5も全国平均値を上回り、目標を達成できた。コロナ禍の影響が一因と考えられているここ数年間の体力低下は、改善の兆しが見られた。								
	③中2男子	実績値	99.5	未実施	100.7	100.4	100.1						
		目標値				99.4 以上	99.5 以上	99.5 以上	99.6 以上	99.7 以上	99.8 以上	99.8 以上	99.9 以上
	③R5年度目標値の達成状況		達成	指標の分析	R5も全国平均値を上回り、目標を達成できた。コロナ禍の影響が一因と考えられているここ数年間の体力低下は、改善傾向が見られた。								
④中2女子	実績値	103.5	未実施	101.1	99.9	101.5							
	目標値				100.1 以上	100.1 以上	100.1 以上	100.1 以上	100.2 以上				
④R5年度目標値の達成状況		達成	指標の分析	R5においては、全国平均値を上回り、目標を達成できた。コロナ禍の影響が一因と考えられているここ数年間の体力低下は、改善傾向が見られた。									



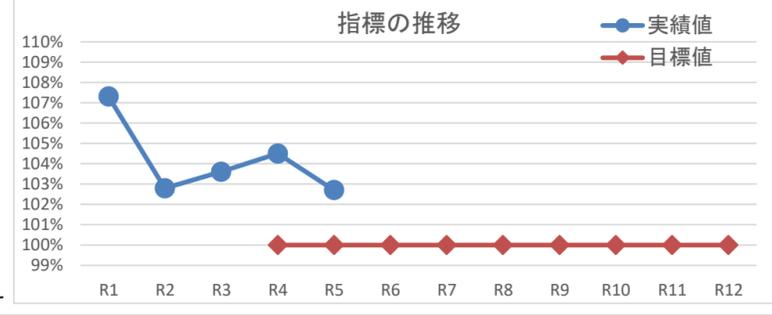
No.	指標名						区分	所管					
6-9	自殺死亡率(人口10万対)【単位:%】						基本指標	保健福祉部			障がい福祉課		
	令和6年3月31日時点							R7	R8	R9	R10	R11	R12
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値		18.2%	19.6%	18.7%	19.4%	20.2%						
	目標値					17.3% 以下							
	R5年度目標値の達成状況		未達成	指標の分析	本県の自殺死亡率は、全国と比較し、H13から高い状況が続いている。また、H28以降は自殺死亡率が18台前半から20台前半で推移しており、下げ止まり傾向が見受けられ、目標達成は難しいとみられる。								



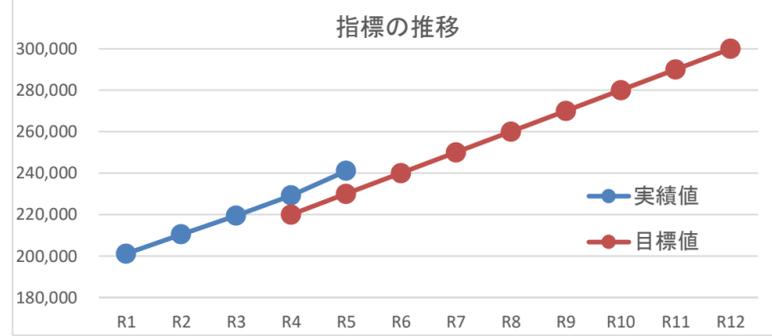
No.	指標名						区分	所管					
6-10	自殺者数【単位:人】						基本指標	保健福祉部			障がい福祉課		
	令和6年3月31日時点							R7	R8	R9	R10	R11	R12
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値		333	357	336	345	354						
	目標値					310 以下	310 以下	310 以下	301 以下	301 以下	301 以下	301 以下	288 以下
	R5年度目標値の達成状況		未達成	指標の分析	本県の自殺者数は、H28以降300人台で推移し、下げ止まりの傾向が見受けられ、全国との比較ができる自殺率については、全国と比較し、高い状況が続いており、目標達成は難しいとみられる。								



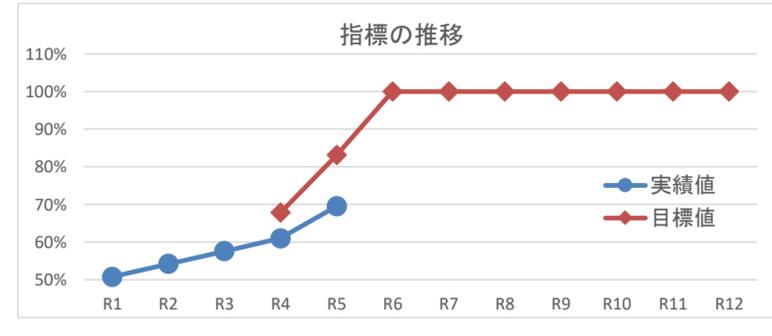
No.	指標名						区分	所管						
6-11	献血目標達成率【単位：%】						基本指標	保健福祉部			薬務課			
	令和6年3月31日時点													
		R1	R2	R3	R4	R5		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	107.3%	102.8%	103.6%	104.5%	102.7%								
目標値				100%以上	100%以上	100%以上	100%以上	100%以上	100%以上	100%以上	100%以上	100%以上の維持を目指す		
R5年度目標値の達成状況		達成	指標の分析	目標は達成されているが、少子高齢化が進行することにより、献血協力者の減少と輸血用血液製剤の需要増大が見込まれ、将来的な血液不足が懸念される。										



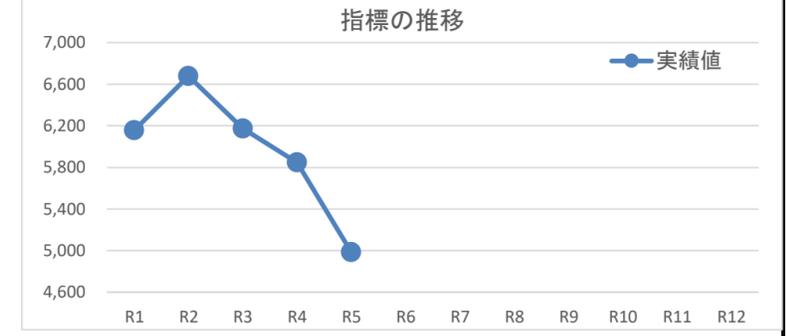
No.	指標名						区分	所管						
6-12	認知症サポーター数【単位：人】						基本指標	保健福祉部			高齢福祉課			
	令和6年3月31日時点													
		R1	R2	R3	R4	R5		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	201,147	210,393	219,472	229,167	241,000								
目標値				220,000	230,000	240,000	250,000	260,000	270,000	280,000	290,000	300,000		
R5年度目標値の達成状況		達成	指標の分析	認知症サポーターを養成する講座の講師役を務めるキャラバン・メイトの養成研修を継続して実施してきたことにより、各地域でサポーター養成講座が開催される基盤が整ったため、目標を達成できた。今後もサポーター数を増やすことができると考える。										



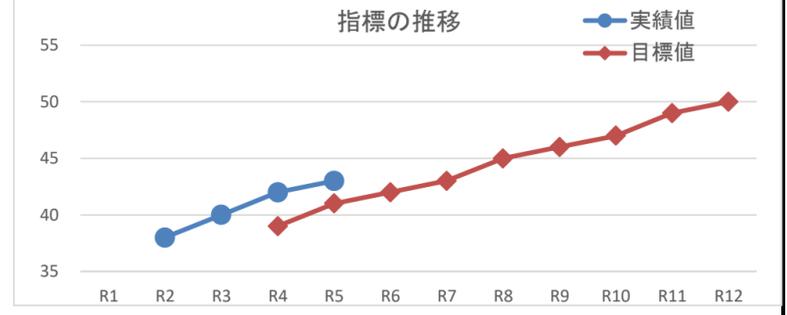
No.	指標名						区分	所管						
6-13	市町村地域福祉計画策定率【単位：%】						基本指標	保健福祉部			社会福祉課			
	令和6年3月31日時点													
		R1	R2	R3	R4	R5		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	50.8%	54.2%	57.6%	61.0%	69.5%								
目標値				67.8%	83.1%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
R5年度目標値の達成状況		未達成	指標の分析	市、町村別の未策定状況は、1市17町村となっており、人口規模の小さい町村の計画が未策定であり会津、県南、相双の町村で計画策定が進んでおらず、目標を達成できなかった。										



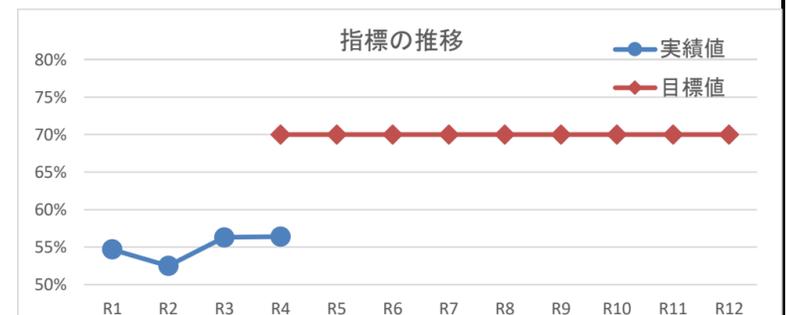
No.	指標名						区分	所管					
6-14	ふくしま心のケアセンター年間相談支援件数 【単位:件】 令和6年3月31日時点						基本指標	保健福祉部		障がい福祉課			
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	6,157	6,679	6,175	5,847	4,983							
	目標値				適切に対応する	適切に対応する	適切に対応する						数値は毎年度把握し分析する
R5年度目標値の達成状況		—		指標の分析	令和2年度以降ふくしま心のケアセンターの相談件数は減少しているものの、対応している個々のケースは複雑化している。								



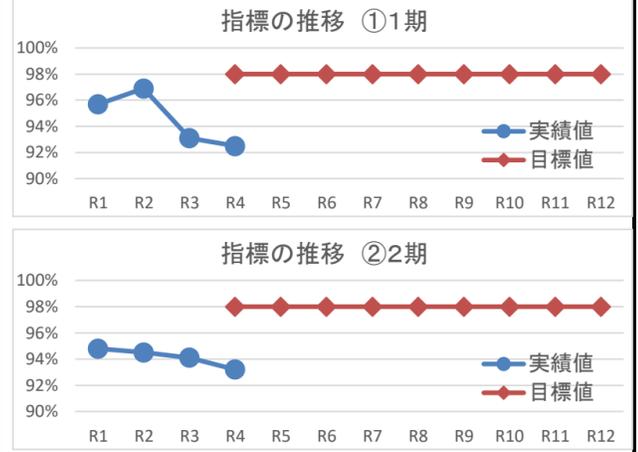
No.	指標名						区分	所管					
6-15	避難地域12市町村における医療機関の再開状況(病院、診療所、歯科診療所) 【単位:機関】 令和6年3月31日時点						基本指標	保健福祉部		地域医療課			
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	—	38	40	42	43							
	目標値				39	41	42	43	45	46	47	49	50
R5年度目標値の達成状況		達成		指標の分析	避難指示が解除された各市町において、少なくとも1施設の医療機関が開設・再開。R6.3.31時点で、震災前の42.3%となり、目標を達成できた。双葉地域の中核となる病院の整備が検討されており、令和11年度以降開院の見込みである。								



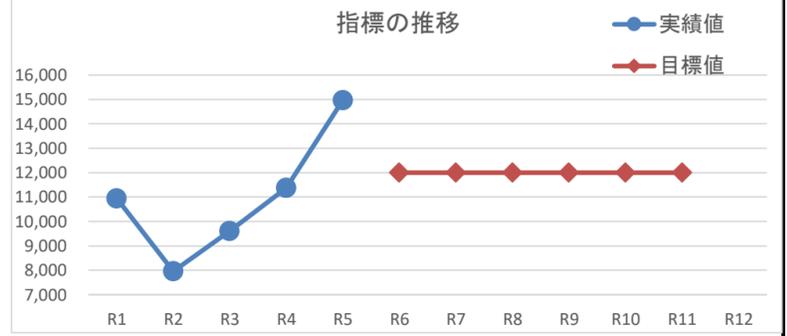
No.	指標名						区分	所管					
6-16	特定健康診査実施率 【単位:%】 令和6年3月31日時点						補完指標	保健福祉部		健康づくり推進課			
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	54.7%	52.5%	56.3%	56.4%	今後公表予定							
	目標値				70% 以	70% 以	70% 以	70% 以	70% 以	70% 以	70% 以	70% 以	70% 以



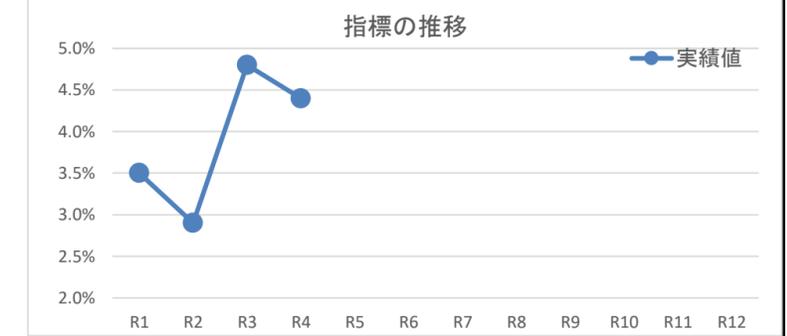
No.	指標名						区分	所管					
6-17	麻しん・風しん予防接種率 【単位：％】						補完指標	保健福祉部			感染症対策課		
	令和6年3月31日時点												
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	①1期	実績値	95.7%	96.9%	93.1%	92.5%	調査中						
		目標値				98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%
②2期	実績値	94.8%	94.5%	94.1%	93.2%	調査中							
	目標値				98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	98.0%	



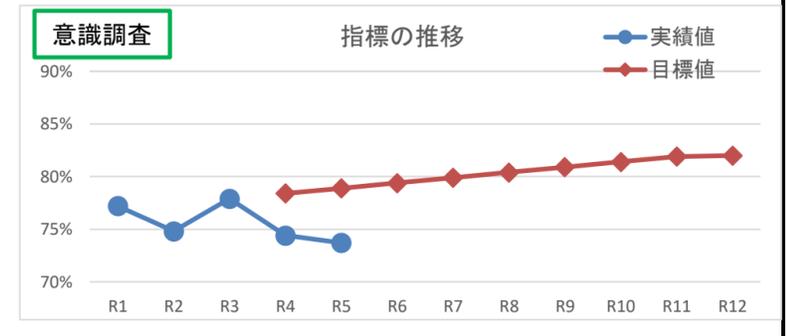
No.	指標名						区分	所管					
6-18	小児救急電話相談件数（#8000の件数） 【単位：件】						補完指標	保健福祉部			地域医療課		
	令和6年7月1日時点												
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	10,948	7,959	9,607	11,377	14,966							
目標値				適切に対応する	適切に対応する	12,000 以上	数値は毎年度把握し分析する						



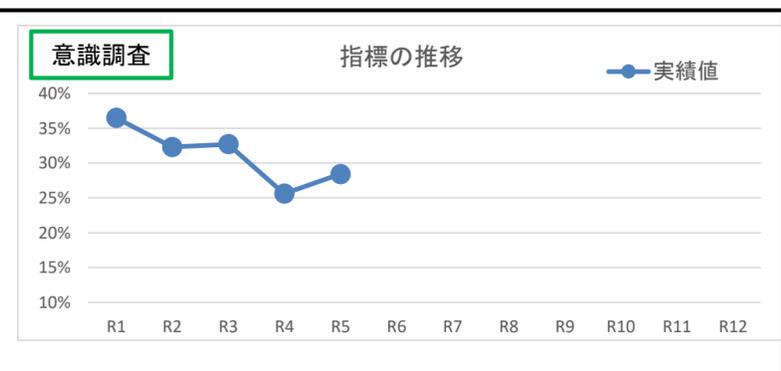
No.	指標名						区分	所管					
6-19	小学校児童の栄養不良や肥満、やせ傾向(栄養状態)の割合 【単位：％】						補完指標	教育庁			健康教育課		
	令和6年3月時点												
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	3.5%	2.9%	4.8%	4.4%	調査中							
目標値				減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す						減少を目指す	



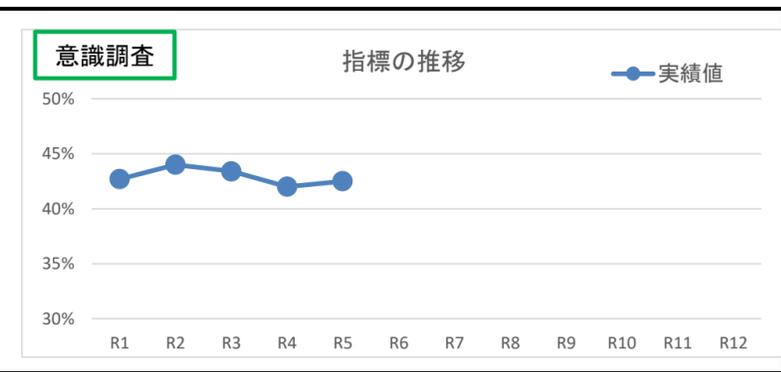
No.	指標名						区分	所管					
6-20	生活習慣病などの対策のため、健康診断を受診していると回答した県民の割合 【単位：％】						補完指標 (意識調査)	県政世論調査					
	令和5年7月時点												
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	77.2%	74.8%	77.9%	74.4%	73.7%							
目標値				78.4% 以	78.9% 以	79.4% 以	79.9% 以	80.4% 以	80.9% 以	81.4% 以	81.9% 以	82.0% 以	



No.	指標名						区分	所管						
6-21	福島第一原子力発電所事故の発生により、長期にわたる健康不安を感じていると回答した県民の割合【単位:%】						補完指標 (意識調査)	県政世論調査						
	令和5年7月時点													
		R1	R2	R3	R4	R5		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	36.5%	32.3%	32.7%	25.6%	28.4%								
目標値				減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す		



No.	指標名						区分	所管						
6-22	暮らしている地域の夜間や休日の救急診療に不安を感じていると回答した県民の割合【単位:%】						補完指標 (意識調査)	県政世論調査						
	令和5年7月時点													
		R1	R2	R3	R4	R5		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	42.7%	44.0%	43.4%	42.0%	42.5%								
目標値				減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す	減少を目指す		



## 7 食品の安全確保の推進

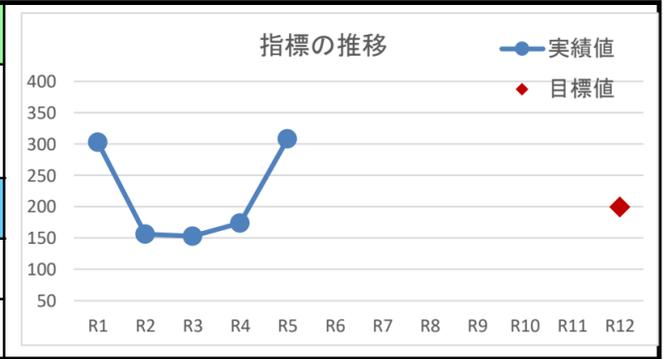
No.	指標名						区分	所管							
7-1	ふくしまHACCPの導入状況【単位：％】						基本指標	保健福祉部			食品生活衛生課				
	令和6年3月31日時点														
		R1	R2	R3	R4	R5		R6	R7	R8	R9	R10	R11		R12
	実績値	5.1%	24.3%	27.3%	35.2%	37.1%									
目標値				39.6%	47.0%	54.6%	62.2%	69.7%	77.3%	84.9%	92.4%	100.0%			
R5年度目標値の達成状況		未達成	指標の分析	アプリによる事業者の自主的な導入が進んでいることで、ふくしまHACCPの導入率は増加しているものの、研修会の開催等によるプッシュ型の導入が進んでおらず、目標は達成できなかった。最終的な目標達成のためには、導入支援を加速する必要がある。											

No.	指標名						区分	所管							
7-2	食品表示法に基づく生鮮食品の適正表示率【単位：％】						基本指標	農林水産部			環境保全農業課				
	令和6年3月31日時点														
		R1	R2	R3	R4	R5		R6	R7	R8	R9	R10	R11		R12
	実績値	91.2%	88.8%	90.3%	89.1%	89.7%									
目標値					100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%			
R5年度目標値の達成状況		未達成	指標の分析	新規事業者、小規模事業者、高齢事業者における食品表示に関する理解不足やチェック不足による誤り(表示の欠落、誤表示等)が見られた。研修会の開催や現場でのきめ細かな指導を行うことにより、適正表示割合の向上を目指す。											

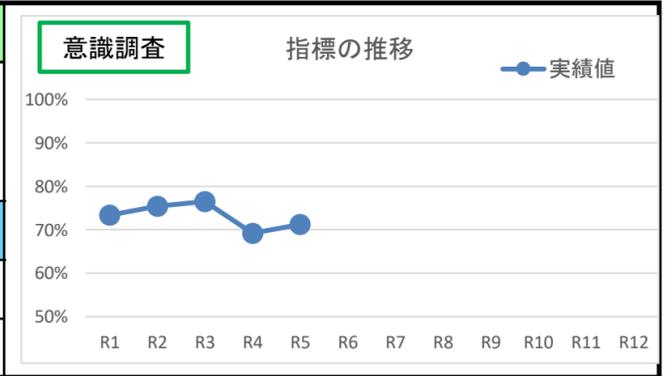
No.	指標名						区分	所管							
7-3	第三者認証GAP(農業生産工程管理)を取得した経営体数【単位：経営体】						基本指標	農林水産部			環境保全農業課				
	令和6年3月31日時点														
		R1	R2	R3	R4	R5		R6	R7	R8	R9	R10	R11		R12
	実績値	585	680	709	738	774									
目標値				920	1,030	1,140	1,250	1,360	1,470	1,580	1,690	1,800			
R5年度目標値の達成状況		未達成	指標の分析	基本指標「第三者認証GAP等を取得した経営体数」については、年々着実に増加しているものの、目標は達成には至らなかった。徐々に消費者のGAPに対する理解が浸透している。認証取得経営体を更に増やし、十分な量のGAP認証農産物を市場に供給するには継続した取組が必要である。											

No.	指標名						区分	所管							
7-4	食と放射能に関するリスクコミュニケーションの実施件数【単位：件】						補完指標	生活環境部			消費生活課				
	令和6年3月31日時点														
		R1	R2	R3	R4	R5		R6	R7	R8	R9	R10	R11		R12
	実績値	55	45	42	67	74									
目標値				60	60	60	60	60	60	60	60	60			

No.	指標名							区分	所管						
7-5	食の安全に関する講習会の実施回数【単位：回】							補完指標	保健福祉部		食品生活衛生課				
	令和6年3月31日時点														
		R1	R2	R3	R4	R5	R6		R7	R8	R9	R10	R11	R12	
	実績値	303	156	153	174	308	308								
目標値				適切に対応する	200										

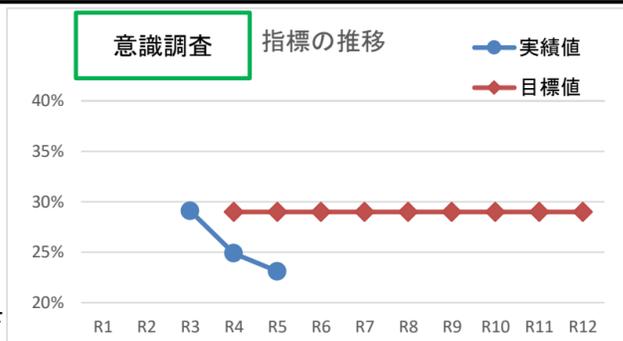


No.	指標名							区分	所管						
7-6	毎日の食生活において食品の安全に不安を感じることなく安心して暮らしていると回答した県民の割合【単位：％】							補完指標 (意識調査)	県政世論調査						
	令和5年7月時点														
		R1	R2	R3	R4	R5	R6		R7	R8	R9	R10	R11	R12	
	実績値	73.4%	75.4%	76.5%	69.2%	71.2%									
目標値				上昇を目指す	上昇を目指す	上昇を目指す	上昇を目指す	上昇を目指す	上昇を目指す	上昇を目指す	上昇を目指す	上昇を目指す			

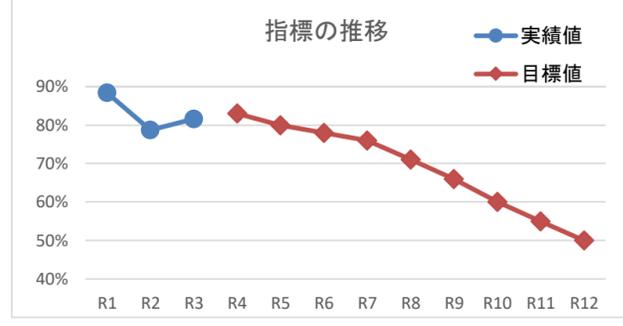


8 生活環境の保全

No.	指標名	区分	所管											
8-1	日頃、放射線の影響が気になると回答した県民の割合【単位:%】 令和5年7月時点	基本指標 (意識調査)	県政世論調査											
			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値		-	-	29.1%	24.9%	23.1%							
	目標値					29.0%以下								
R5年度目標値の達成状況		未達成	指標の分析	「はい」と回答した割合を見ていくと、居住地域別で中通り地方(23.7%)及び浜通り地方(24.0%)の割合が大きい。会津地方(会津地域・南会津地域)では16.4%となっている。現時点では目標を達成しているが、今後、燃料デブリの取り出しなど困難な廃炉作業が長期にわたり続くことから、引き続き状況を注視していく必要がある。										

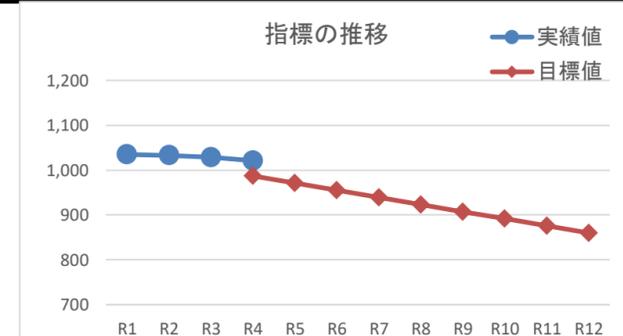


No.	指標名	区分	所管											
8-2	温室効果ガス排出量(2013年度比)【単位:%】 令和6年3月31日時点	基本指標	生活環境部					環境共生課						
			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値		88.4%	78.7%	81.6%	調査中	調査中							
	目標値					83%	80%	78%	76%	71%	66%	60%	55%	50%
R5年度目標値の達成状況		-	指標の分析	R3年度(2021年度)の県内の温室効果ガス排出量は、省エネの進展等によるエネルギー消費量の減少や電力の低炭素化に伴う電力由来の二酸化炭素排出量の減少を主な要因として、基準年度(2013年度)比18.4%減少となった。一方、新型コロナウイルス感染症に起因する経済停滞からの回復により、前年度からは増加となっており、目標を達成できると想定される。										



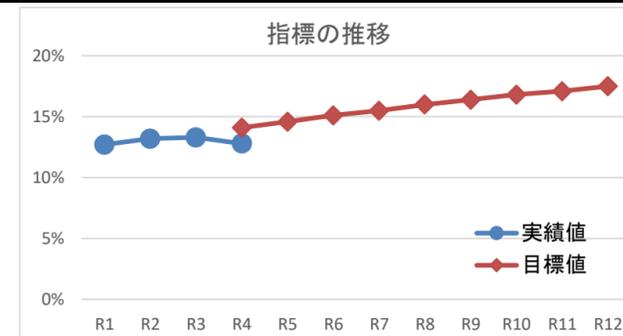
No.	指標名	区分	所管											
8-3	一般廃棄物の排出量(1人1日当たり)【単位:g/日】 令和6年3月31日時点	基本指標	生活環境部					一般廃棄物課						
			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値		1,035	1,033	1,029	1,021	調査中							
	目標値					987	971	955	939	923	907	892	876	860 ※
R5年度目標値の達成状況		-	指標の分析	現状について、R2、R3年度に引き続き、R4年度についても全国の順位が46位であった。R2、R3年度は全国ワースト2位であり、R4年度は富山県と並び全国ワースト1位となった。排出量の減少は見られたが、目標は達成できないと想定される。R4年福島県沖地震やR5年台風13号の影響を未だ受けているため、急激な排出量の削減は不透明な状況である。										

※全国平均値以下(目標参考値860g/日)

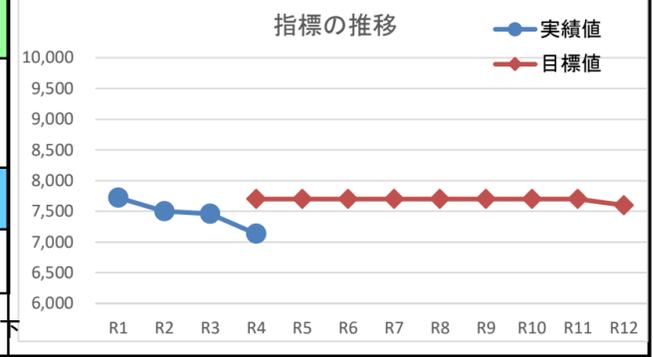


No.	指標名	区分	所管											
8-4	一般廃棄物のリサイクル率【単位:%】 令和6年3月31日時点	基本指標	生活環境部					一般廃棄物課						
			R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値		12.7%	13.2%	13.3%	12.8%	調査中							
	目標値					14.1%	14.6%	15.1%	15.5%	16.0%	16.4%	16.8%	17.1%	17.5% ※
R5年度目標値の達成状況		-	指標の分析	現状について、R元、2年度の全国順位46位から、R3年度は44位へと上昇し、リサイクル率も微増したところであるが、目標は達成できない想定である。今後の見通しについて、県で関連する事業を推進していくことで、リサイクル率の更なる改善が期待されることである。										

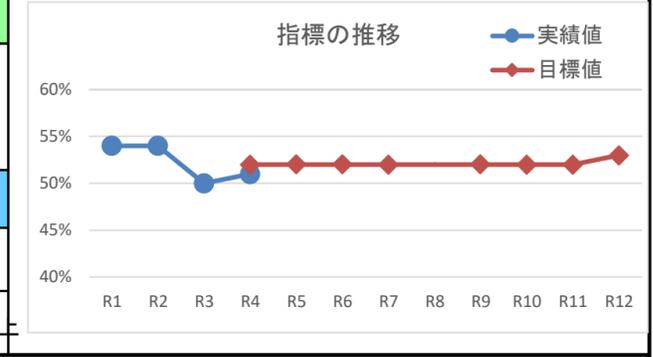
※全国平均値以上(目標参考値17.5%)



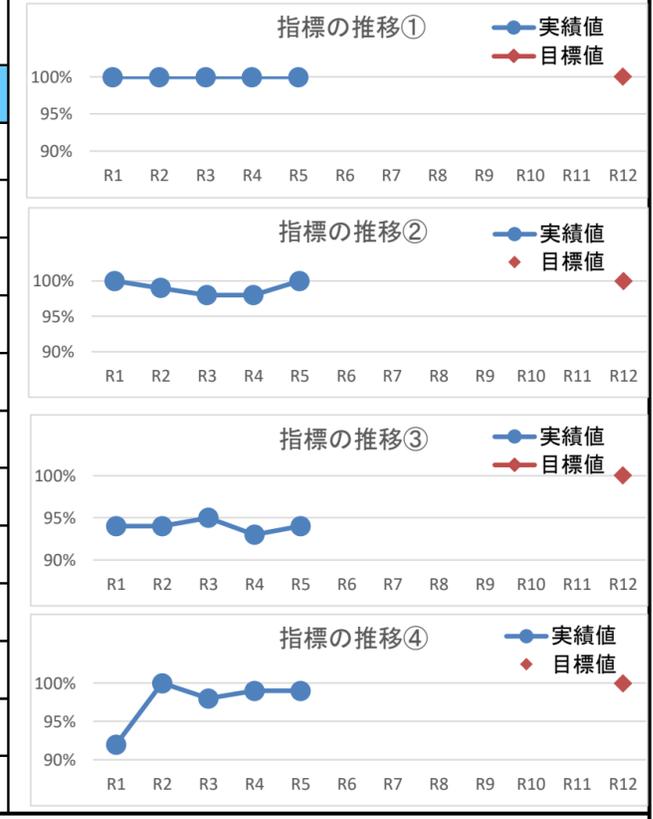
No.	指標名						区分	所管						
8-5	産業廃棄物の排出量【単位:千トン】						基本指標	生活環境部			産業廃棄物課			
	令和6年3月31日時点													
		R1	R2	R3	R4	R5		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	7,722	7,498	7,457	7,134	調査中								
	目標値			7,700 以下	7,700 以下	7,700 以下	7,700 以下	7,700 以下	7,700 以下	7,700 以下	7,700 以下	7,600 以下		
	R5年度目標値の達成状況	—	指標の分析	県内で発生した産業廃棄物の量は減少傾向にあり、R4年度の排出量は7,134千トンであり、過去10年間で最小となっている。R3年度の排出量と比較すると約4%減少しており、ばいじんと汚泥の発生量が減少したことが主な原因と考えられる。										



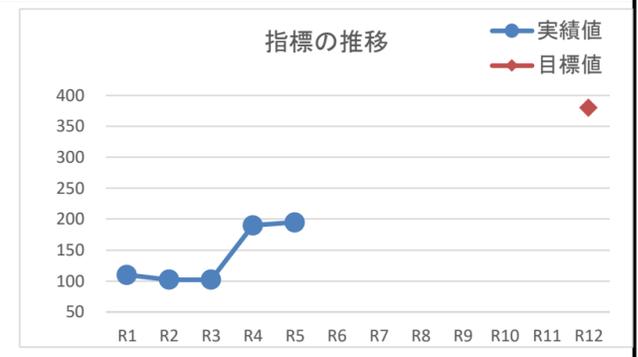
No.	指標名						区分	所管						
8-6	産業廃棄物の再生利用率【単位:%】						基本指標	生活環境部			産業廃棄物課			
	令和6年3月31日時点													
		R1	R2	R3	R4	R5		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	54%	54%	50%	51%	調査中								
	目標値			52% 以上	52% 以上	52% 以上	52% 以上	52% 以上	52% 以上	52% 以上	52% 以上	53% 以上		
	R5年度目標値の達成状況	—	指標の分析	R4年度の再生利用率は51%であり、R3年度と比較し1ポイント増加している。これは、がれき類の再生利用量が増加したことが主な原因と考えられる。H24年度以降、再生利用率は50%前後で推移しており、今後も同程度で推移する見通しである。										



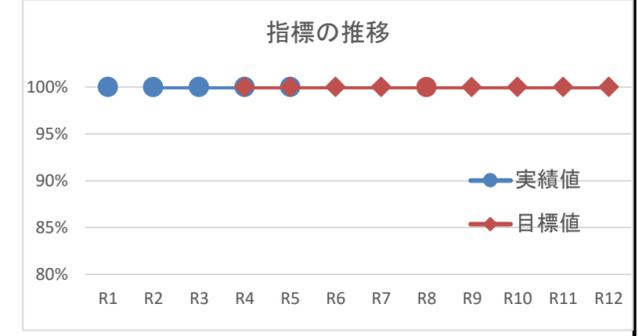
No.	指標名						区分	所管						
8-7	工場・事業場の排出・排水基準適合率【単位:%】						基本指標	生活環境部			水・大気環境課			
	令和6年3月31日時点													
		R1	R2	R3	R4	R5		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	①大気排出基準													
	実績値	100%	100%	100%	100%	100%								
	目標値				適切に対応する	適切に対応する		適切に対応する	適切に対応する	適切に対応する	適切に対応する	適切に対応する	適切に対応する	100%
	②排水基準(有害物質)													
	実績値	100%	99%	98%	98%	100%								
	目標値				適切に対応する	適切に対応する		適切に対応する	適切に対応する	適切に対応する	適切に対応する	適切に対応する	適切に対応する	100%
	③排水基準(窒素、りん含有量を除く生活環境項目)													
	実績値	94%	94%	95%	93%	94%								
	目標値				適切に対応する	適切に対応する		適切に対応する	適切に対応する	適切に対応する	適切に対応する	適切に対応する	適切に対応する	100%
	④排水基準(窒素、りん含有量)													
	実績値	92%	100%	98%	99%	99%								
	目標値				適切に対応する	適切に対応する		適切に対応する	適切に対応する	適切に対応する	適切に対応する	適切に対応する	適切に対応する	100%
		R5年度目標値の達成状況	—	指標の分析										



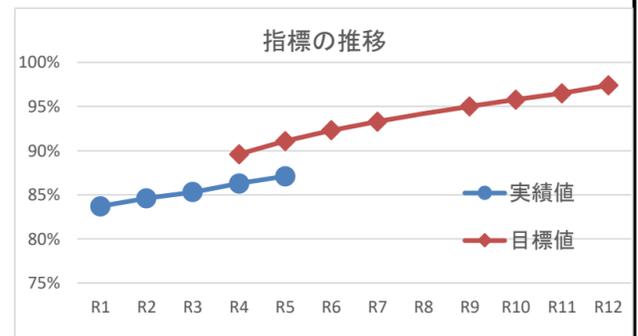
No.	指標名							区分	所管					
8-8	工場・事業場等におけるリスクコミュニケーションの実施件数【単位:事業場】 令和6年3月31日時点							基本指標	生活環境部			水・大気環境課		
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
	実績値	110	102	102	190	195								
	目標値				102	適切に対応する	380							
R5年度目標値の達成状況		—		指標の分析										



No.	指標名							区分	所管					
8-9	放射線教育に係る授業を実施した学校の割合(公立小・中学校)【単位:%】 令和6年3月25日時点							基本指標	教育庁			義務教育課		
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
	実績値	100%	100%	100%	100%	100%								
	目標値				100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	
R5年度目標値の達成状況		達成		指標の分析 県内すべての公立小・中学校において、放射線教育に係る授業が実施されている。今後も実施した学校の割合100%を継続するとともに、各小・中学校の実態や発達段階に応じた放射線教育が実施されるよう、放射線教育に関する情報提供等を適切に行っていききたい。										



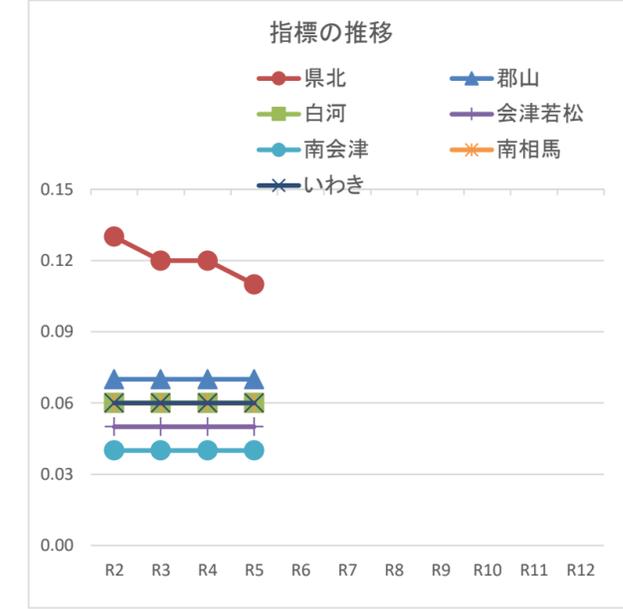
No.	指標名							区分	所管					
8-10	汚水処理人口普及率【単位:%】 令和6年3月31日時点							補完指標	土木部			下水道課		
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
	実績値	83.7%	84.6%	85.3%	86.3%	87.1%								
	目標値				89.6%	91.1%	92.3%	93.3%	94.2%	95.0%	95.8%	96.5%	97.4%	



No.	指標名							区分	所管					
8-11	産業廃棄物の不法投棄件数及び投棄量【単位:件/トン】 令和6年3月31日時点							補完指標	生活環境部			産業廃棄物課		
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	
	①不法投棄件数【単位:件】													
	実績値	119	116	119	125	調査中								
	目標値				減少を目指す									
	②不法投棄量【単位:トン】													
	実績値	81,605	81,097	84,033	94,307	調査中								
	目標値				減少を目指す									



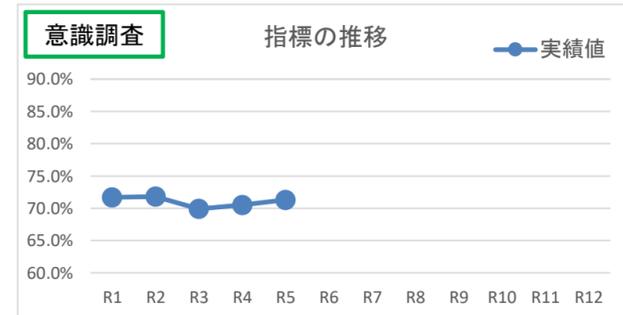
No.	指標名						区分	所管					
8-12	環境放射線量(各地方振興局等における空間線量率)【単位: $\mu$ SV/h】 ※県北は「県北保健福祉事務所」、その他は県の各合同庁舎。 令和5年9月30日時点						補完指標	危機管理部			放射線監視室		
		方部	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
			R2.9月 平均値	R3.9月 平均値	R4.9月 平均値	R5.9月 平均値							
	実績値	県北	0.13	0.12	0.12	0.11							
		郡山	0.07	0.07	0.07	0.07							
		白河	0.06	0.06	0.06	0.06							
		会津若松	0.05	0.05	0.05	0.05							
		南会津	0.04	0.04	0.04	0.04							
南相馬		0.06	0.06	0.06	0.06								
いわき	0.06	0.06	0.06	0.06									
目標値				現況値以下	現況値以下	現況値以下	現況値以下	現況値以下	現況値以下	現況値以下	現況値以下	現況値以下	



No.	指標名						区分	所管					
8-13	日頃、省エネルギーや地球温暖化防止を意識した取組を行っていると感じた県民の割合【単位:%】 令和5年7月時点						補完指標 (意識調査)	県政世論調査					
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	48.9%	53.1%	47.8%	53.8%	50.4%							
	目標値				50.7%以上	53.5%以上	56.3%以上	59.1%以上	61.9%以上	64.7%以上	67.5%以上	70.3%以上	73.0%以上



No.	指標名						区分	所管					
8-14	水や大気など生活環境の安全が確保されていると感じた県民の割合【単位:%】 令和5年7月時点						補完指標 (意識調査)	県政世論調査					
		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
	実績値	71.7%	71.8%	69.9%	70.5%	71.3%							
	目標値				上昇を目指す	上昇を目指す	上昇を目指す	上昇を目指す	上昇を目指す	上昇を目指す	上昇を目指す	上昇を目指す	上昇を目指す



## 9 消費者の安全確保の推進

No.	指標名							区分	所管						
9-1	食品や日用品など、消費生活に関して不安を感じることなく、安心して暮らしていると回答した県民の割合【単位：％】							基本指標 (意識調査)	県政世論調査						
	令和5年7月時点														
		R1	R2	R3	R4	R5	R6		R7	R8	R9	R10	R11		R12
	実績値	78.0%	76.7%	72.0%	59.4%	59.4%									
目標値				77.0% 以上	77.3% 以上	77.6% 以上	77.9% 以上	78.2% 以上	78.5% 以上	78.8% 以上	79.0% 以上	79.0% 以上			
R5年度目標値の達成状況		未達成		指標の分析		社会情勢の変化や物価上昇、光熱水費の値上げなど様々な要因により消費者を取り巻く環境が益々厳しくなっており、不安感が強くなっていると推察される。消費生活の安全・安心確保に向けた消費者トラブル防止や金融教育等を啓発するため、若年者対象としたLINEによる情報発信、成人・高齢者等向けの出前講座などの実施や消費者相談強化のため市町村への支援を行う必要がある。									

No.	指標名							区分	所管						
9-2	消費生活センター設置市町村の県内人口カバー率【単位：％】							補完指標	生活環境部	消費生活課					
	令和5年4月1日時点														
		R1	R2	R3	R4	R5	R6		R7	R8	R9	R10	R11		R12
	実績値	—	75.7%	78.4%	78.6%	78.7%									
目標値				77.5%	79.0%	80.5%	82.0%	83.5%	85.0%	86.5%	88.0%	90.0%			

No.	指標名							区分	所管						
9-3	消費者安全確保地域協議会設置市町村の県内人口カバー率【単位：％】							補完指標	生活環境部	消費生活課					
	令和5年4月1日時点														
		R1	R2	R3	R4	R5	R6		R7	R8	R9	R10	R11		R12
	実績値	—	—	19.0%	20.8%	20.8%									
目標値				上昇を目指す	上昇を目指す	上昇を目指す	50.0% 以上								

No.	指標名							区分	所管						
9-4	消費生活に関する出前講座の実施回数【単位：回】							補完指標	生活環境部	消費生活課					
	令和6年3月31日時点														
		R1	R2	R3	R4	R5	R6		R7	R8	R9	R10	R11		R12
	実績値	74	28	68	49	77									
目標値				上昇を目指す	上昇を目指す	上昇を目指す	50 以上								

【推進体制】

No.	指標名						区分	所管					
10-1	住民やNPOなどによる地域づくり活動に積極的に参加していると回答した県民の割合 【単位：％】						補完指標 (意識調査)	県政世論調査					
	令和5年7月時点												
		R1	R2	R3	R4	R5		R6	R7	R8	R9	R10	R11
実績値	16.8%	13.7%	16.7%	17.6%	13.7%								
目標値				18.0% 以上	19.3% 以上	20.6% 以上	21.9% 以上	23.2% 以上	24.5% 以上	25.8% 以上	27.1% 以上	28.0% 以上	

